京城日報

三月十九日夕刊（朝夕併せて八頁）

定價　廣告料　發行兼編輯人　奥田直毅　印刷人　小川三之介　京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社

第四十一回帝國議會

貴族院本會議（十八日）

（朝刊より續く）川阪谷芳郎男質問の趣き）然るに最近に於ける一大陰謀の如き全滅の戰爭を今尚爲しつゝあるは如何之れに對し原首相目的の一半は達したるも英米等も今尚軍隊を殘留し共同行動を執りつゝありと答へ之にて質問終了採決に入る大谷嘉兵衛氏原案賛成の意を述べ遣外商務官設置を希望し阪谷芳郎男又同様の希望を述べ慶應案全部を採決し原案可決確定此際柳澤伯地方の經過を報じ細川委員長之に應へ次に大麥、小麥粉の輸入税減免に關する法律案柳澤伯委員長として委員會の經過報告可決確定以下日程を延べ午後五時五分散會（東京特電＝輸延著）

衆議院本會議（十八日）

朝鮮騷擾事件質問＝朝鮮西海岸及び内地定期航路開始問答

午後一時二十分開會、野田卯太郎氏（政友）南山茶地移轉並に墓地及び埋葬取締規則第二條に關する質問を爲し次に川崎克氏（憲政）朝鮮騷擾に關し政府の答辯に滿足する能はず再び質問を發すべしとの前提の下に之れ日本人の能力如何を試驗せらるゝ重大問題なりと述べて騷擾の脈絡あるを説き最後に總督府の同化政策如何と問ひ次で山根正次氏（新政）東京帝大醫科大學内に精神病科教室及び病室新設に關し質問し尚秋山金也氏（政友）の質問あり次に田中善立氏（憲政）宗教法制定に關して質問し之にて質問を終り日程に入り

- 度量衡法中改正法律案　岡本政府委員の説明あり委員附託　此時日程變更
- 大正八年法律第十六號中改正法律案（公債募集に關するもの）神野政府委員の説明あり委員附託　次に
- 醫師法中改正法律案　委員附託
- 市制中改正法律案
- 町村制中改正法律案
- 府縣制中改正法律案　三案一括之を議題とし植原悦二郎氏（國民）提案理由を説明し委員附託
- 明治三十四年法律第三十號中改正法律案（開墾法）委員附託
- 會計法中改正法律案　木下委員長委員會の經過を報告し原案可決確定
- 農工銀行法中改正法律案　委員長報告通り修正案可決確定
- 防火設備に關する建議案　小泉又次郎氏（政友）提案理由を説明し委員附託
- 和氣神社昇格に關する建議案
- 朝鮮西海岸各港及大阪横濱間並に仁川、青島、上海間定期航路開始に關する件

（延會）提案者牧山耕藏氏（政友）起立朝鮮西海岸及び内地定期航路は大正五年度以來杜絶し爲めに物貨は長距離低減運賃に依り關釜聯絡船又は少數自由航路船に依り輸移出さるゝのみなりしが昨年十一月滿鐵が知的離運賃を半減するや之等物資は釜山に出でず鎭南浦、仁川等の港頭に山積し爲めに之を處理する能はずと提案理由を説明するや野田遞相起きて大阪商船、日本郵船に對し考慮を求むる所あり兩者又犧牲的運賃に依り本月より航路を開始したるも之れ臨時なり之を恒久的施設たらしむ可く本建議案を提出せり又朝鮮、青島、芝罘、上海間の定期航路必要は説明の要無しと説明し九名の委員附託　次に

- 小學兒童に對する學校、衛生施設に關する建議案　木下謙次郎氏（新政）提案理由説明委員附託
- 東北本線足立驛又は松川驛川俣町間輕便鐵道建設建議案
- 福島縣松川驛又は足立驛川俣町間輕便鐵道建設建議案
- 愛媛縣今治港改修に關する建議案
- 常磐線□□工事速成に關する建議案
- 官吏恩給法及之に關聯する諸規程改正に關する建議案
- 松戸高等園藝學校に關する建議案

以上何れも夫々提案者の説明あり委員附託となり午後五時二十五分散會す（東京特電＝輸延著）

◇獨陸兵十萬　十日は特筆大書すべき日

十日は講和會議中最も重大なる案件の決定を見たる日にして文明史中特筆大書す可き日なり即ち此日最高軍事會議は獨逸軍事條件を作製し之を可決したるが其結果獨逸陸軍兵員は十萬人に減少さる可し（巴里電報）

◇委員會細目議了　條文廿日中に完成＝獨委員召喚

講和會議各種委員會は兩獨帝處分に關する件を除き講和條約一切の細目を議了したるを以て最後の協定を爲すのみと爲れり而して條文は廿日中に完成し廿五日には愈獨側委員を召喚する可しと（巴里電報）

◇豫備條約調印期

佛國講和委員デュー氏は曰く國際聯盟は講和豫備條約中には加入せられざる可し豫備條約は獨逸、墺太利、土耳其、勃牙利の四條約より成るものにして全部數日中に其調印を見る可しと（巴里電報）

◇内政干渉を避けよ　國際聯盟の眞意義　人種問題を含まず＝英國委員談

英國講和委員ロバートセシル卿は巴里に於て左の談話を爲せり（巴里電報）

（一）國際聯盟規約は聯合國と敵國との間に調印せらるべき講和條約の一部にして敵國を國際聯盟に加入せしむべきや否やの問題は最も重大視するに足らず何んとなれば縱し獨逸が國際聯盟に加入するも結局は加盟を承諾するの外なきを以てなり

（二）國際聯盟規約には人種平等の條項を含まず若し之れを挿入せば自然各國の内政問題に就き收拾すべからざる難問題を惹起するに至るべきなり例へば印度自治問題、白人濠洲主義或は米國に於ける移民問題等に重大なる影響を及ぼし爲に關係國の主權に干渉することゝなるべきを以てなり

（三）國際聯盟規約に宗教平等の條項を挿入せざることも亦前項と同樣の理由に基くものなり吾人は主義に於ては固より宗教平等を認むるも之れを聯盟規約の條項に加ふる時は之れ亦際限なき面倒なる問題起るべし例へば英國に於ける加特力教の如く國王の位に即き又は大法官となることを禁止せる法律を撤廢せざるべからざるに至るべし之明かに主權の侵害に外ならず

（四）今日の場合吾人は國際聯盟の基礎が鞏固に築かれたるの一事を以て滿足すべきなりされば右の如き問題に觸るゝことを避けてこそ國際聯盟は却つて其效果を發揮し得べしと信ず此の周到なる用意なくしては國際聯盟の發達は不可能なり現在の國際聯盟は固より不完全なるも將來輿論の力に依りて完成するの時機來るべし

（五）今日の急務は速に敵國と講和條約を締結するにあり今日は國際聯盟の機關に依りて審議々決せらるべき小問題の議論に時日を徒費すべきにあらず例へば日支間の問題の如きは講和條約締結後支那に於ける聯合國軍隊等の諸問題と共に國際裁判に提議せらるべきものと信ず

（六）今日の講和會議に於ては聯合國側の大問題すら到底充分に討議し能はざる状態にあり况んや聯合國相互間の小問題に於てをや從つて此等根本的問題として先づ國際聯盟を組織し爾餘の問題は國際裁判をして解決せしむるにあり

（七）國際勞働局の設置は國際聯盟法中に規定しあるも國際勞働問題とは分離せる別個の機關にして國際間に於ける勞働問題を解決するの衝に當るものなり

（八）國際勞働局は未だ勞働時間及び勞銀等に關する具體的草案を作るに至らず然れども世界を通じて勞働時間及び勞銀等を一致せしむるは不可能なりと信ずや且各國自ら其國内に於ける生活の程度に準じ勞働者の位地の向上及び生活の改善を圖ることは極めて必要なりと信ず

（九）余は獨逸政府の地位は正當なる代表者を派遣して聯合國の提出せる講和條件を承諾し得るに至れば足るものと信ず

◇陸徴祥辭意を飜す

瑞西に赴きて辭表を提出したる支那講和全權委員陸徴祥氏に對し徐總統は懇篤なる電報を發して留任を乞ひ又米國大統領ウイルソン氏及び英國首相ロイドジョージ氏よりも講和會議の極めて重大なる時に當り一日も早く巴里に歸り以て責任を負ふべしと激勵したるを以て陸氏は遂に辭意を飜し巴里に歸れり（北京電報）

◇英國服役法案否決

英國陸軍服役法案は六十一に對する三百四十の大多數を以て否決されたり（倫敦電報）

◇日米兵衝突事件　米政府眞相調査＝官憲の憂慮

天津日本大使館員は米國公使館に赴き天津日米兩國兵衝突事件に就き□□したる結果米國政府は直に北京の同國公使に事件の眞相報告を求めたり而して當地米國官憲は事件の紛糾を憂慮し個人的にも日本領事を訪ひ至當の謝罪を爲す可しと言へり（紐育電報）

◇其の罪米兵にあり

天津日米兵衝突事件に就き當國側は故意か將又米國人側の誤れる報道を信ぜる爲めか日本兵に不法行爲ありと報ぜるも實際を知れる米人は其罪米國兵にありとし日本側に同情しつゝあり日本は此際米人の誤解を氷解せしむる爲め事實の眞相を公表し米國側をして其不法を懺悔せしめ根本的に謝罪せしむる事必要なりと某有力者は語れり（東京電報）

◇段一行彰德行

段祺瑞氏を始め曹汝霖、陸宗輿其他の北京大官連は十五日夜特別列車にて河南彰德に於ける袁世凱一周年祭典に列席の爲め北京出發一行は二十日歸京の豫定なるが段祺瑞氏は少しく遲るゝことゝなるやも知れずと（北京電報）

◇吉會借款進捗

吉會鐵道借款本契約締結に關する對支商議は興銀理事岩佐氏及び支那側委員との一週三回交渉を開き既に數回の商議を經て目下逐條審議に入れり金額に就ては線路測量完成の上支那側の申出に依り決定すべきも既に二回迄調査測量終了せるを以て不日金額決定を見る可く大體六千萬圓位なる可しと（北京電報）

◇特派奉天交涉員更迭

特派奉天交涉員關海清氏は張督軍と意見合はず終に更迭する事となりたるが後任は其陳□氏に決定せりと氏は當年四十三歳の經濟家なり（奉天特電）

◇遊興稅賦課反對

大連市會は大正八年度に於ける六割の市稅賦課に充當す可く特別稅たる遊興稅賦課に就きては當業者たる料理店、遊廓、待合三營業者よりも猛烈なる反對ありしも結局民政署にては之を認可する事となり十八日午後三時市會に對し役場の内意を傳へたるが市會の決議は多少の修正を加へて一方認可せらるゝ模樣なり而して三業組合は之に對し飽迄も抵抗的態度を取り假令本稅賦課さるゝも絕對に之を納稅せず違法行爲に對する行政處分を受くるも敢て之を辭せずと揚言し居り一層反對の氣勢を上ぐる模樣なるが要する遊興稅問題は正式の認可を發表せしに過ぎざるを俟たず今後益紛糾を醸す可し（大連電報）

◎米檢規則改正

手數料一叺に付三錢

米穀檢査規則中改正の件は二十日官報にて發布即日施行のこととなるが右は現行米穀大豆檢査規則に依れば檢査手數料は一叺に付二錢以内と規定せられ居れるが近時物價騰貴に伴なひ從前の舊額にては到底經理し得ざるの状況に在るを以て今回檢査手數料一叺に付三錢に改せるものなり

◎參事手當面長協議會出席者增給

道府郡島參事手當及び面長協議會出席者日當臨時增給の件は二十日官報にて發布さるべきが右は大正七年十月一般官吏に對する旅費中宿泊料及び日當各十分の二に相當する額を臨時增給しられたるを以て道府郡島參事及び面長協議會出席者に對しても其旅行手當並に勤務手當及び日當の十分の二に相當する金額增給の必要を認め既に之が豫算增額を請ふも之に關する規定改正の必要を生じたるに依るものなりと

◎鮮商閉店と前途　容易に光明を認め難し　大村商業會議所書記長談

朝鮮人商店の閉店に就ては商工業上重大の影響あり勞

▲商業會議所

にても默視し難きを以て數日前より當局官憲とも種々協議しつゝあるが未だ確たる光明を認め得ざるは遺憾なり十九日開店開始の際はその理由を鑑みて閉店の時は予の知る所を述べたる閉店の理由を恐れしもの並に何等か多少不穩の考へを有したるものもありしやにて事情一ならざる如きもその後時日の推移に伴ない閉店事由は漸次轉化を來し結局多數商店の閉店事情は唯當局の干渉は唯情同して騷ぎ立てたる子弟の拘引に同情するためその解放せらるるまで開店し難しと云ふに一致し居れり

▲成程脅迫

の如きも當初閉店の一理由となりし如きも追々騷擾の首謀者は全部檢擧され今日尚ほ種々流言蜚語を放ち若くば商店に對し不穩の言語を弄して脅迫がましき事をなす者は殆んど風説の流に過ぎざる事を各商店主も熟知し居れるなり故に此際問屋を速かならしむるの道は當局子弟の留置者の放還を速やかならしむる事並に市中の戒を成るべく緩和し且ふ事の外道なき如し唯市中警戒の緩和は官憲に於ても略平常に歸したる現狀より見て吾々の要望も聽かれ數日前より實行されし商も大いに德とし居れるが

▲雷同騷擾

子弟の放還問題は苟くも刑法に觸れたる者とすれば素より外間より嘴を容るべきものに非ず然し乍ら鮮商連の眞意は之れを首腦當局に具陳の要ありと思考し某内地人有力銀行家は國分司法部長官に某官吏は宇佐美内務部長官へ相當の方法を以て事情を開示し當局にても可及的速かに拘引者の審理を遂げ單に雷同せしに過ぎざる者の放還を急ぐべき

▲問題の前途

俄に逆睹し難きも鮮商諸氏の決心は該騷擾の見込みの高際的に又全く利害のみを考する容易に閉店せしめんとするも容易に奏効せざるべし彼等は閉店による其の物質上の損害を熟知し居れり方法により光明を得ること微力の勞極めて同介の問題なるも何等かの方法により光明を得て鮮商一齊の閉店を羅し居れり尚ほ鮮商一齊の閉店は舊韓國政府時代政變に際して多數市民の羅致者を出せし場合は之れを罪行するの慣習あり而して常に拘引者の釋放に成功せしものの如し今回も或はその手と目し得べきか

◎地稅徵收實績

大正七年度第二期地稅納期末現在徵收實績を聞くに慶尚北道の七十萬八千二百三十九圓を始めとし慶尚南道の七十萬四千三百二十三圓之に亞ぎ全羅南道の六十九萬三千百五十九圓黄海道の五十九萬七千四百五十八圓等多きを占め少きは成鏡南道の一萬三千八百四十四圓成鏡北道の八萬八千四百四十四圓にして合計五百二十二萬七千九百十二圓今收入歩合九割九歩二厘に當り一歩三厘の增收を示せり

◎郵便貯金減少

納稅貯金引出し

朝鮮郵便貯金の現況を聞くに預入者百四十萬人、金額一千三百九十五萬圓にして二月に於ける地稅納期の關係もありて預入しるたる方面の郵便貯金引出し相踵ぎ之が最近の最高記錄たる一千四百二十五萬圓に比すれば約三十萬圓の減少を來し居れり唯今後は春陽と共に郵便貯金の増加期に入るを以て三月三十一日の年度末までには恐らく一千四百五十萬圓を超過する事となるべしと尚ほ這回の地方騷擾に際し一部地方にては貯金の引出し若干有之も僅少なれば貯金の増減には殆んど影響なしと

◎爲替受拂狀況

京城郵便局に於ける

京城郵便局に於ける二月中の爲替貯金受拂狀況を聞くに其の受入に在りては内國爲替十七萬八千五百五十圓外國爲替千七百四十九圓郵便貯金三萬三千四百五十五圓振替貯金九十二萬九千八百十八圓遞信官署歲入金八萬二千二百七十四圓此の受入總額百十五萬五千八百四十六圓にして之を昨年同期の百二十四萬六千九百七十三圓に對比するときは九萬千百二十七圓を減じ又其の拂渡しに於ては内國爲替三十三萬千九百八十七圓外國爲替三百九十圓郵便貯金二萬七千三百九十圓振替貯金二百九十五萬四千六百七圓遞信官署歲出金三萬五千八百四十六圓此拂渡總額三百卅五萬二千二百三九圓にして之を昨年同期の百九十六萬五千三百八十四圓に對比するときは百三十八萬六千七百五十五圓を增加したり以上の外運輸爲替資金等の出納額を加算せば昨年二月分六百八十八萬三千百八圓本年二月分千二十萬四千百六十九圓にして通計三百三十二萬千六十一圓を增加せり

◎正米投物續出　目先一段安

内地期米の崩落に殆んど底深け的なるに仁川期米の休會は正米の商状を全く混沌たらしめ居れるが混沌の裡にも目先弱人氣なるより各地の貯米筋は高値時代の圍ひものを辛うじて維持し來れるも銀行の研究と米價の下擴大に期待し難き現狀より遂に投出すに至れるもの多く各地正米は何れも下押し狀態にあるが茲許處分品の一巡を見ざれば益荷すきを生ずるに非ざれば其の採顧は望まれまじき

▲違約頻々

正米並に精米の賣買契約も頃日の如き變落を移しては内地の買主に於ても附金を放棄し解約を申出づる者少からざる狀態にあり之等のため首方に立つ朝鮮の米商は一圓四五十錢の手附を得て三四圓暴落の爲を受け手を受しもの少からずとの事なり

◎東京正米騰落

東京深川市場の正米相場は十八日期米二十七圓三十錢の安値を示したるため一圓五十錢乃至二圓の下押しとなりしが十九日は期米寄附の好勢を傳へ約七八十錢の反騰をなせり尚ほ市場は全く混亂狀態にて値頃安定せず（東京電報）

◎仁川休會續行

仁川米豆取引所は十九日前場が追證整理未濟のため引續き休會を宣したるが東京大阪の期米市場は東京先物二十八圓三十九錢大阪同二十九圓九十錢と前日後場止めに比し六七十丁方の反騰を示し一方相場の下落に際し休會續行を例とする世論の非難並に當局より公定機關閉鎖に對し嚴重なる通告を發せられつゝある由に付何れにせよ近く開會するに至るべし

◎福溪機關庫

京元線の福溪機關庫は從來南大門機關庫の分庫なりしも四月一日より福溪機關庫として獨立せしむる事となれり

◎經理部派出所

朝鮮軍經理部の羅南派出所會寧出張所は來る四月一日より經理部の會寧派出所に昇格改稱する事となりたり

◎產業會社認可

岩瀨靜外二十名より申請中に係る地方改良未墾地開拓牧畜及び林業等を目的とする朝鮮產業株式會社（資本金二十五萬圓）を京城に設立の件は三月十五日附を以て許可せられたり

◎藍綬褒章傳達式

十八日午前十時より木浦府廳樓上に於て高根信禮氏に對する藍綬褒章傳達式を擧行したるが當日は府協議會員、學校組合議員、商業會議所議員等列席せり（木浦）

◎壙喜明氏の訃

曾て永年朝鮮警察界に勤務し警務總監部高等課に通譯兼警視として其の敏腕を振ひ中途病氣を得退職故郷長崎に靜養中なりし壙喜明氏は去る十六日午後二時長崎病院に於て尿毒症の爲逝けりと

人事消息

▲向坂幾三郎氏（水原模範場技師）十八日朝退城

▲倉橋鉃氏（支那駐屯軍司令官）同上

八面鋒

◆國際聯盟案の修正は、ウィルソン君を國論の反對より救ひ出すには、或は適當ならんも、講和會議は米國の爲に開かれたる會議に非ず。實力なき形式案の討議の爲に徒らに貴重なる日子を消費するは洵に思はざるの甚だしきもの也。

當面の平和を恢復し得ずして、一足飛びに永久の平和を計するは、之れこそ誠に顚倒の甚だしきもの、斯る悠々閑々問題は後廻しとして件の討議を急がざる、然らずんば北の中に叫喚の獨逸は瓦壞して、遂に何者を相手に和を講ずべきかに迷ふに至るべし。英米は其れにしても可ならんもお伴き合の迷惑此の上なし。

◆世界的革命主義の爲、露國過激派新内閣を組織す、彼等の努力は如何にして世界を亂さんとし、如何にして世界に迷惑を掛けんかと苦慮するが如し。英米は如何にして、戰後の世界に呼號せんか、如何にして世界の鍵を握らんかと焦慮するものゝ如し。洵に油斷もすきもあつた者に非ず

◆日本政府は支那政局の改善に資すると共に、列國の誤解を解き、帝國政府の公明なる態度を明示せんが爲に、日支軍事協定を發表せり。對支密約の締結は、豈唯獨り帝國政府のみならんや、歐洲大戰中支那政府が外國と締約せる秘密協約は、全部約十五件を算すべし。日支軍事協定は、共同防敵の必要上、支那保全上緊要無害のものたるは爭はれざるものたりしも帝國は支那の現政局に鑑み、敢て之を發表せり、然らば單に支那利權の獲得運動より生じたる、英米の諸密約は、此機會に於て、之れを速かに支那國民の面前に公示し彼等の自由批評に任するは、頗る當然たる措置と云はざるべからず。況に云はんや巴里公會に於て秘密協約の表揚者はウィルソン君の主唱せし處なるに於てをや

商業登記公告

京城地方法院

[illegible]

商業登記公告

京城地方法院

右大正八年參月拾四日登記

商業登記

水原支廳

右大正八年參月拾七日登記

商業登記

沙里院出張所

右大正八年參月拾四日登記

開業廣告

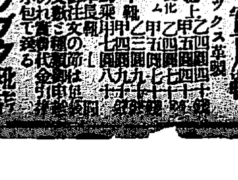
哈爾賓埠頭區ボレワヤ街　電話五三一番

北滿ホテル

◎位置便利　◎客室完備　◎御料理洋食　◎御待遇懇切

丈夫で安い實用靴

ボックス革製



紳士用　上甲　五圓　上乙　四圓　牛靴　馬乘靴　長靴

御注文は寸法御記入の上代金引換にてお送り致します　小包にて發送す

京城本町六丁目　振替東京四一八八番

ツブク靴店

◎花の巴里郊外に近し 『劫掠の地』

デヴアステーテッド・エーリア

=マルヌ戰跡巡遊記=(二)

京城日報特約員 上田碩三

(巴里にて二月四日記)

我米人の所謂デヴアステーテッド・エーリア(劫掠の地)は花の巴里の郊外十五哩ならずして早く近なつて居る、北獨軍の蹂躙と聯合軍の血さかを以て彩られた休戰の今日に已に住民も多く其の巴里に歸りて、久しく見捨てられた家々を再び毀たれたる家具を纏めて今や漸く平和の昔に立歸りつゝあるのであるが、而かも交通は尙依然として軍隊の管理する所で特別の許可なき限り、何人たりとも戰線に入る事が許されない、戰線の管理は大別して英、米、佛三國の陸軍に依つて休戰前當時の受持陣地に隨ひ分擔されて居る、記者は米國政府公報局のカー少將の懇篤なる厚意に依り二月三日ロヂャース氏と相識るの關係から、同氏の紹介により米國戰線見物局長ペ氏の一日を特別に準備された米國陸軍自働車にて正卿中野君と共にシャトー・チエリー附近に於ける戰跡訪問の途に上る事を試みた。此日午前八時、東道の主として陸軍步兵大尉クック氏は一名の運轉手を從へて、記者の旅館コンチネンタルに來り余等を迎へ、驅て八十分餘、車上の人となり、未だ全く覺めやらぬ巴里の街を東へと疾走する、天氣は今日も例の灰色の空和、大尉は『幸ひ好天氣だ』と空を仰ぐ、朝餐に喫つた紅茶一椀の温みは車の疾走と共に消ねて行く……二十分餘にして郊外に出づれば忽ち一面の沃野、巴里の街は已に雪に解けたるも此處は尙白雪皚々、平原起伏の狀は恰も我東京にして

▽武藏野に 出でたるの景色である、但し道路は坦々として砥の如く、道の兩側には白楊樹約三間置きに整然として植ゑられて居る往き交ふ人とては殆ど軍人ばかりで、私人の往來は極めて稀に、野には耕す人なく、只烏、雀の類が雪に何を求めてか飛び交うて居る、樹には一葉なく、點々たる人家が淋しく立つ、巴里郊外足一步にして忽ち此の荒涼の景に接す、近き里の遠きにあるの感がある驅て一時間にしてクレイの町に入る、一九一四年九月、所謂獨軍の第一マルヌ戰役に當り勝ち誇れる獨兵の白熱戰は

▽長驅此町 にまで侵入した巴里を距る僅に十五哩、遂に占領には至らなかつたが、而も獨軍の足跡を印せる巴里に最も近き地點である、クレイを出で約十哩、幾つかの丘を越ゆればモー町あり獨軍の此地を占領する事六日間、是亦第一マルヌ戰役の跡にして、次の戰爭に於て彼等が占領せる地點の最末端にして、且巴里に最も近づきたる地點である、試みに間上巴里との距離を計れば僅に五十基米突、自働車を以てすれば一時間

軍隊の普通行軍を以てするも僅一日の行程に足らず!!!

當時巴里の緊張以て察すべきであるモーを出づれば丘地稍擴大して道も漸く突兀として來る、走ること三十哩にして有名なるベロー森林の東北端に達する、此處は吾人の記憶尙新なる去年五月（一九一八年）の獨軍第二次のマース戰役に於て米軍が初めて參加して獨軍と相對し猛烈なる肉搏つの激戰を試みて遂に獨軍退却の第一步を踏ましめたる地點で特に米人の得意として記念する所である即ち車を下りて森の一部たる小高き丘に登り、クック大尉の說明と共に親しく激戰の跡を見る、道すがら機關銃の破片、榴彈の一部、雜嚢の遺棄されたる、毒瓦斯防禦用覆面の毀れたる、其他食器の破片など雜然として雪中に埋り、試みに拾ひ上げて檢すれば一々其の獨米何れの兵に屬するかを判ずる事が出來る、若し丘の中腹に至れば誰が子の骸ぞ血の色尙滲じみ附けたる肋骨を殘して寧ろ土の中に眠れたるあり何處の兵とも判らねば

▽墓標には 荒削りたる木の十字架を立てあり、更に頂上に至れば米獨兩軍に依りて構へられた塹壕の跡あり、中には破れたる軍服の朽ちたるも見出され、大腿骨らしき人骨も二三殘されて居た、立木は概ね銃彈の跡を印せざるなく、森の繁みも今は見る影もなき疎林となつた、丘を下れば柵を廻みて米人戰死者の墓ある小園の金屬板に星章旗を描き之に戰死者の姓名を刻せるメダルを附して墓標となつて居る、同じく三色旗に彩れるは即ち佛人戰死者のそれである、大尉の說く所に依れば

▽ベローの爭奪戰は昨年六月六日に始まり同じく廿五日漸くにして米人の占領に歸した、其の間恰も一箇月、戰鬪は概ね劍々相搏つの接戰で夜となく晝となく續行され敵味方幾度か互ひに奪ひ奪はれたと云ふ而して其の米軍の確實なる占領に歸するや次いで一般の形勢は一變し終に獨軍の潰敗的退却となつたのである

慘たるヴオーよ

破壞されたる此村落には老佛人に使役さる、獨逸捕虜數人の外全く人影を見なかつた 花を待つ淋しき野の勇士の墓

森を出で再び車に乘りシャトー・チエリーの入口なる一小村落ヴオーを過ぐ、人家約百戸、悉く皆破壞せられて一も原形を存するなく或は壁を殘せるまゝ射拔かれたるあり、屋根より粉碎されたるありて砲彈の跡一々指すべく、物として砲彈を受けざるはなし、附近の丘地に登れば空中爆擊乃至砲彈の跡は勿論、不發の砲彈其儘にて尙地上に殘されるあり、大尉は萬一を慮りて手を觸るゝなきやう注意する、憐むべしヴオーは所謂劫掠の村落として此附近に於ける唯一のものであり、住まん由もなければ今尙劫掠の儘とし數人の

▽獨逸捕虜が老いたる佛人に使役せられて おとなしく勞役に服して居る外人影も見えなかつたヴオーを過ぐれば即ちシャトー・チエリーである、此處は人口約一萬二千四面丘地に圍まれ居る關係上、幸ひにして多く戰禍を蒙らず、建物も若干の銃彈を受けたる外、破壞の見るべきものはない、此地は昨年六月一日獨軍の占領する所となり、越えて七月廿一日米軍の奪還する所となつた、即ち前述のベロー森林奪還後殆んど一箇月、而も兩地の距離は僅に五哩である、以て獨軍が如何に此附近に對し執拗なりしかを知るに足るのである、我等は町の一旅亭に入つて田舍料理の午餐の饗應を受け、午後一時更に自動車を驅りて歸路をマーシーに取る、此村落はモーを距る北方十哩にして第一

△マルヌ戰 に於ける獨逸クルツク將軍麾下の右翼の前端となつた所で乃ち獨軍はモー、マーシーの線を以て一押しに巴里をもかんとしたのである而もジョッフル元帥の采戰は能く功を奏し時に一九一四年の九月四日より七日に亘る四日間に於て陣形を整へたる佛軍は一擧にして獨軍を追ひ拂つた、即ち獨軍長驅の不發は脆く衝き破られた、佛國の名譽は遂に汚されなかつた、此の一戰によりて闡明せられ佛國の勇躁されて其の占領の夢は疾くも破られた、彼處の畑、此處の森の中にあたり、小さく立てられたる三色旗の標こそ實に此の戰爭に死し、佛國陸軍のため又佛國民のため永く忘るゝ可からざる勇士のそれである

▽今は雪に埋れて淋しき野には 手向くべき花もないがやがて平和の結ばれん五六月の頃ともならば美しき勇士の血はメイフラワーや、薔薇や、蒲公英や、佛蘭西なりの花こ咲綻ぶだらう、午後五時ホテルに歸り、クック大尉こ晩餐を共にし懇篤なる米政府並に大尉の厚意を謝し更に三日行程を以てヴエルダン、ソアツソン及びアルゴンヌの戰跡訪問を約して別れた

破壞されたる巴里の近郊と勇士の墓（右端）

◎疊一枚に三人以上

この苦しさは京城が世界一？ 適當な借家を建てゝ欲しい

京城府内に於て納稅を受けつゝある住宅戸數三萬二千四百六十八戸此建坪數四十三萬五百卅二坪で此外納稅免除の住宅二萬四千八百十三戸此建坪數一戸平均二坪と見て四萬九千六百廿六坪是れを合計して見ると府内の總戸數五萬七千三百八十一戸此總建坪數四十八萬百四十八坪であるから疊數に直して見るとザッと九十六萬二百九十六枚となるソコで府内現在の人口

◆卅萬人 に割當て見ると疊一枚の割當の人口は三人強に相當して最も人口の稠密して居る巴里は八坪に一人伯林は九坪に一人だといふ此割合に比較して京城市は人口の稠密な點に於て恐らく世界一とも云ふことになるだらう然るに市内の人口は尙ドンドン增加する割合に住宅の建築が伴はないので是等增加の人口は止むなく間借りをしなければならないと云ふ始末である從つて一家族かが一軒の家に起居するのであるから風紀の腐も起れば衞生問題も起る

◆此影響 が延いては思想上に及ぼさんことも限られない又家賃問題も都會の生活者には重要な問題で京城では收入の約二割を家賃に支拂はされて居る狀態である從つて生活上に多大の苦痛を來す譯である是れを救ふ爲めには適當な借家をドンドン建てゝ貰ひ度いと某有力家は語つて居る

各地騷擾

▲慶北安東 慶北安東郡邑安市場に於ては十七日午後三時半頃暴動約六十名は韓國旗を振りつゝ獨立萬歲を高唱したるより恰ら市日なる爲め群集の鮮人は直に之に應じて萬歲を唱へつゝ三隊に分れて邑内を練り步きたるを同地警官は漸く制止し五時半散解せしめたる鮮人等は前記檢束者を取返さんと六時半頃大擧して憲兵派遣所に至り檢束者返せ戻せと叫び・窓硝子に投石して之を破壞し尙暴行を働くより警官は極力制止に努めたるも彼等は益々頑强に抵抗し到底解散の模樣なきより遂に警官も拔劍して制止に努めたる折柄來安中の軍隊約十名現場に急行警官と協力制止せんとしたるに彼等は抵抗して容易に熄むべくも見へず止むなく兵士は空砲を發して威壓し同八時頃漸く鎭撫せしめ首謀者を逮捕解散せしめたり幸に軍隊及び警官には負傷者なかりしも暴民側には多少の輕傷者ありし事なるも調査中にて其數判明せず（大邱）

▲咸南永興 十七日午後三時同地に於て數十の群集運動を開始したるを以て首謀者を檢束し解散せしめたり

◎京城全部の開校近し

迫害者續々引致

京城に於ける學校は目下數校を除き開校せり一兩日前十數箇の學校を連記したる休業宣言書を配布したるものあるも其の中には現に開校せる學校多し之事情に通ぜざるもの・惡戲に過ぎずと觀測さる生徒の登校を妨害する爲め脅迫を爲すもの・如きは續々其筋に引致されつゝあり良家に於ては子弟登校の妨害を爲すものあるを迷惑として脅迫者又は印刷物を配付するもの・氏名等を其筋に密告するもの漸次多きに至れり官憲の取締頗る嚴重なり

◇行旅に病む人々

=その哀話の一=

郷里を出て遠い異郷、旅空にある我々の同胞が悲しい運命の奇に弄ばれ食ふに物なく住むに家なく病み衰へた身體を路傍に曝らして果てる一行旅の者の悲惨な生涯は想ふも涙ぐましい、然し彼等とて一人の罪科かないでもない、人を投げせない、憐れがある、此悲しき運命の人々が濟生院行旅病者救護所の病室に身を橫へ死の苦痛に惱び行くドン底の世界の人達に同情の涙を注がずには居られない、掬み得れば總督府醫院の大慈悲心に縋へて幾分か彼等に慰安を與へ得たならば不幸な同胞はどんなに死ぬ前の一時一日を歡喜するだらうか

▽行旅病者が 警察や府廳の手に引取られて濟生院に送られる迄には病患は重態に陷つて居るのだから入院すると直ぐ冷たく屍になつて行く其等の屍は裂を標に月別に並んで埋られて行く大字阿峴里の共同墓地に小さな杭のだ更に悲惨なのは不治症患者となつた癲患其他の人達は濟生院の一室に嬉しみもなく

▽憂鬱な一生 を之から先きも死ぬ迄幾十年かを送らねばならぬのだ彼等は天使のやうな濟生院の醫師や看護者看護婦看病人が獻身的な愛に生きて居るのだと思へば哀れなる行旅病者よ

重なる不幸

狂人の娘と肺病の父

濟生院の哀話は限りないが同院倉主事が涙の中で語つたものから一つ二つ拔萃する『太郎で或る陸軍の助手として永い間勉強してゐた太田某と云ふ人は質素で儉約を續けた結果相當の資産が出來た樂な毎日の生活の中で一人娘を蝶よ花よと愛育して居たが何日迄も幸福は此家に續かなかつた間もなく災厄は重なつて襲つて來た先づ妻君が持病の婦人病が重患になつて入院した其間に

▽夏の大雨で 河水が氾濫して太田家唯一の財產であつた田畑が押し流されてしまつた太田は然し妻君の病氣を慮り涙を飲んだらうか然し妻君の病氣は益々重くなるばかりなので遂に意を決して京城に行く事にし龍山漢江通りに一家を持つて妻君を總督府醫院へ入れたのは大正七年の春であつた妻君の病氣は手術をしても駄目で入院してから一二ヶ月後には

▽冷めたい屍 で太田家へ歸つて來たさらでもヒステリックになつて來てゐた娘の心の中へ此深い悲しみを受けて失神した樣な狀態から遂に心を狂はしてしまつた狂人の娘を介抱しながら妻の野邊の送りを濟ました太田の心はどんなであつたらう重なる不幸に瘦せ衰つた太田の胸には昔から遺傳の肺結核があつた夜毎

▽日毎の悲み の中で太田の四十三歲と云ふ年は肺結核に丁度よい年頃であつた不圖した感冒から肺結核が段々重くなつて行つた氣狂の娘と肺結核の父が相抱いて泣く時分には持物總てを金に換へた其金も殆んど使ひ果してしまつて居たのでした――人世にもこんな暗い一面があるのです父娘は何處迄落ちて行くでせうか……

寺に來れば鐘が鳴つてをる彼岸

◎飛翔中の飛行機へ 無線電話

米國海軍卿ダニエル氏は無線電話に依りて百五十哩彼方に飛翔中の一飛行機と談話を交換したり（紐育電報）

◎四驅逐艇來る

廿一日仁川へ入港

第十一驅逐艇隊初雪、時雨、初春の四艦は二十一日仁川に入港二十二三兩日に亘り乘員は京城市中を見學し二十四日出港旅順に向ふ豫定

彼岸會

◎南山本願寺 南山本願寺に於ては彼岸年の遍り十九日より二十五日まで毎日午前八時午後一時午後八時の三回に涉り說敎あり尙二十二日には午後一時より納骨供養會を行ふ由

◎本派本願寺 若草町本派本願寺にては十九日より二十五日迄毎日午前彼岸會執行の由にて松原總長以下出勤一時及び七時の兩回に說敎あり

◎曹洞宗別院 若草町曹洞宗別院にては十九日より二十五日迄何日も七時より彼岸法要說敎執行ある由猶二十二日は午後二時より施餓鬼會あり說敎あり、尙二十五日も亦同時刻に施餓鬼會を催す由

◎總督府給仕募集 總督府にては年齡十四五歲にして尋常小學校卒業以上の學力を有する者二十名を採用する由志望者は自筆の履歷書携帶總督府受付に出頭すべしと

◇記者採用

本社に於て記者數名及び編輯局事務員一名を採用す希望者は履歷書携帶來社せられ度し但し何れも未經驗者は中等程度以上の學力を有する事を要す事務員は將來記者たらん事を志望する者には便宜なる可し

◎白米値下げ

仁川は卅八錢五厘正米三十九錢迄騰上り一時四十五錢の小賣白米を喰はされたが人一變自然に歸る時節が來ると一躍に百丁二百丁の棒下げ相場が續いて一箇月を經たぬ間に最近では三十四圓と云ふ大暴落そこで勢ひ小賣り値段も下がるのが當然で賞はうち早くから小賣り白米も三十八錢や七錢六錢と下つて居なければならぬ筈だがこの非難がそろそろ出て來る樣になつた處が仁川の小賣り白米も先から二三度に四五錢方を下げて十九日からは愈々一等三十八錢五厘、二等三十八錢、三等三十七錢五厘と云ふ値に下げた之から尙一段の安値があるのは當然であらうが之に依つて漸く米價の苦勞が薄らいで來る譯である（仁川）

◎電車大脫線

光熙門の六十二號 十七日午前九時黃金町四丁目交叉點より東約半町の箇處を西大門行光熙門行六十二號電車が客を滿載して進行中突然車軸折れて大脫線を爲しその儘電柱に衝突し辛ふじて停車せるが幸ひに乘客は無事なりし

◎檢擧六百餘

平壤地方法院管轄に屬する騷擾事件被告の檢擧總數は今やその數六百餘名に達し其他各警察署憲兵分隊等に於て檢擧の上取調中にかゝる者五百餘名ありと（平壤）

◎平壤被告重し

砂川事件の首魁 [illegible]し居り尙彼等は騷擾中の由なるが元來同管内の犯人は當時の行動他地方に比し最も悪辣を極めたるを以て [illegible]

◎賭博に負けて

平安南道安州郡雲谷面[illegible]里鄭夫[illegible]は[illegible]を演じ[illegible]は棍棒又は鎌を以て[illegible]を毆打し頭部及び顏面等に[illegible]は數年前[illegible]口論の末大[illegible]

◎京中の見學遠足

京城中學校一二年生は昨十八日午前[illegible]

◎連絡船上陸客

十八日午前入港新羅丸一二等客 一等十名 本山久米蔵、佐伯信直、金[illegible] 川治隆、相野岩雄、加藤正夫、石黑寅太郎、同ふみ、高瀨つる、丹羽恒三郎、渡邊瀧郎、綱本忠直、李盛俔、吉村芳太郎、同みね、同行生、同正、柴田清一郎、光田百太郎、四百五十七名 十八日午後入港[illegible]岐丸一二等客 一等七名 板倉[illegible]、加藤邦五郎、[illegible] 十七日午後入港對馬丸一二等客 一等五名外[illegible]

演藝案内

有樂館 早川演藝部直營 活動寫眞常設館 三月十五日より ユニヴアーサル會社提供 ヒー ヘーリーケーリ映畫 ▲大活劇『大なる犧牲』全二卷 ▲人情劇『浮世』全五卷 ▲悲劇『此姉妹』全五卷

壽館 本町一丁目 電一〇五〇 竹本奈良梅一生一代淨瑠璃大會 ▲阿波鳴戸 ▲菅原傳授手習鑑 ▲壺坂 ▲太功記

黃金館 大活劇『殺生石後日譚』四卷 ▲喜劇 ▲實寫

浪花館 京城明治町 電話二六〇 ▲大悲劇『子守唄』四卷 ▲活劇『鐵道王の娘』

大正館 京城櫻井町 電話八七三 ▲喜劇『田舍娘』全二卷 ▲活劇『アルスター事件』 ▲舊劇『大蛇のお蝶』全五卷

文樂座 本町五丁目 電話三三八 ▲大魔術 ▲奇術

ヨクキク！ ひぜん水 大阪市外南海天下茶屋驛北 本舖 田知本和三郎製 各藥店に販賣す 振替大阪三八八番

謹告 元朝鮮總督府警視 境喜明儀 病氣ノ爲メ退官後縣立長崎病院ニ於テ治療中藥石功ナク本日午後二時死去致候ニ付生前辱知諸君へ謹告仕候也 大正八年三月十六日 長崎縣南高來郡神代村 妻 境ルイ 男 境昇

大學病院 推薦方劑 解熱 完全 カゼピリン KAZEPIRIN 東京 本舖 淺野春天堂藥局 調劑處方登錄有效保證 解熱鎭痛の特約店にて販賣す 春の風引には

岩崎大海堂セメン菓子 美味なる虫下し最良藥 蛔虫諸症 疳蟲 蟲熱 夜泣の蟲 乳あまし 蟲腹痛み 疳熱の蟲 蟲胸惡く 勞熱の蟲 蟲ぜき 驚風の蟲 本舖 岩崎大海堂 定價 五錢 十錢 廿錢 五十錢

美味なる 虫下し 最良藥

▼男女拾八歲以上▲ 有望職業 ▲月收三四十圓以上 ▲武參百圓以上もあり 東京牛込區通寺町 東洋自動車協會

大 晴れ

大連便

◆滯貨　滿鐵沿線に於ける滯貨は現下の一大問題にして同社は之れが排除に極力努め居れるが現在の事情亦已むを得ざる處あり今後滿洲產業の發展は激甚を極むべきは勿然たり且つ吉會線四鄭延長線乃至圖滿線等の全き竣成を見るに至らば現在の一幹線のみにては到底之れを抱容するを得ざるべく遼河水運を利用するとは勢の然らしむる處にして滿鐵補助機關として一般の歡迎する處なるべし

◆滯荷　本年は比較的温暖にして既に二回の降雨さへありたるきだに沿線各驛共滯貨夥しく殊に主等の苦痛甚だしき折柄とて一層懸念の度を深め居れるに因り滿鐵にては沿線各驛の特產物が腐敗變質を來す如きことありては此の上もなしとて雨季前に沿線各驛に防雨防水用として枕約五十萬本を配付して特產物の下敷となし大抵の出水にては被害なからしむべく大いに努め居れり

◆誘引　山東鐵道は顧客誘引策として去る大正五年以來例年二月より四五月に渉り滿洲安東地方に出稼する山東苦力に對し特に割引制度を設け汽車汽船連絡輸送をなしつゝあるが本年度に於ける豫定人員數は最近沿線各驛よりの見込數約二萬九千名餘なりと

◆水道　大連水道の現在の給水力は最大限十二萬人に充つる水量あるも市の人口は激增一方にて現在の給水力にては茲三四年を支持するに過ぎず一局は市將來の發展を察し別に龍王塘に池を相し一大貯水池を築造せんとし大正八年度の豫算に計上せしも今回議會にて否決の厄に遇ひしが[illegible]市の有力者は九年度よりは是非之れが復行を期したく目下寄々協議中なりと

■病院　關東都督府は八年度新事業費として經費約二萬圓を支出し管内病院[illegible]公醫診療所[illegible]各病院[illegible]

◆豆油　大連市場に於ける豆油相場は昨今米國輸出熱だしく悲觀せられ相場も現物八圓三十錢三月限八圓八九十錢遠期六月限九圓五六十錢[illegible]市價容易に[illegible]一般に氣迷ひの狀態にあり

◆追悼會　[illegible]

鴨江材の前途
悲觀說…樂觀說

歐洲戰亂の好影響を蒙りたる鴨綠江材は一昨年末より昨年を通じて南滿洲、朝鮮、北滿及び上海方面に於ては殆んど獨占の有樣なりしを以て安東、新義州に於ける木材業者は爲に意外の利潤を得たる事は世人の熟知する處なるが平和克復の曙光歷然たる今日鴨綠江材の前途に就き當業間に於ては既に[illegible]に苦心慘澹たるもの[illegible]樂觀說を稱ふるものあると共に其一派の[illegible]は曰く戰後經濟界の動搖に伴なひ木材界も其打擊を蒙るべきは當然の歸結なるべきも今直ちに甚大の惡影響を見るべしとは思はれず

鴨綠江材の頭敵と見るべきは內地材と北滿材なるが內地材は嘗へ船腹の餘裕十分なりとするも諸種の事情より打算して急に滿鮮に其販路を擴張し來るものとは思はれず次に注目に値するは北滿材は滿鐵今日の運送狀況に照して尚不足は爭はざるの事實なれば南滿方面に多少の出市を見んも敢て鴨綠江材の勢を以て我が鴨綠江材を壓倒する迄には多少の年所を要すべし要するに鴨綠江材に打擊來るべきは當然の結果ならんも是は時日の問題なれば本年の最盛期に於て甚大の惡影響は蒙らざるべし云々と亦悲觀說を唱ふるもの其の原因結果に於ては同一の理由を[illegible]として各地銀行の貸出引[illegible]

申込殺到＝締切日近し

德壽宮國葬畫帖

豫約部數　二千部限

此の好期を逸する勿れ、此の好記念物を忘るゝ勿れ、締切期日切迫す、躊躇せば最早手に入らざるべし。官衙、會社其他の團體より申込續々。地方の諸君！諸君は朝鮮空前の國葬儀を見たりや。歷史家よ、諸君は此の德壽宮畫錄を以て花の如き文字なりとせずや。

定價　特製一冊　金參圓五拾錢　上製　同金參圓（特製唐本仕立帙表紙箱入片面摺）

豫約價　特製一冊　金三圓　上製　同金貳圓五拾錢（上製唐本仕立帙表紙箱入兩面摺）

豫約方法　極上等アイボリー紙五十枚以上、上製は其半數寫眞銅版鮮鑑百餘以上　申込期日大正八年三月卅一日限り期日經過後は原價に復し販賣するも餘分は僅少に付成るべく豫約せらるゝことを望む豫約部數二千部

發送方法　申込の際前金として特製は金貳圓上製は金壹圓五拾錢御送附を乞ふ　製本は三月末日以後、申込順序に據り引換小包郵便にて發送す　京城市內は無送料朝鮮は特製上製共一冊十八錢とし購買者の負擔とす

發行所　京城日報社

朝鮮各學校組合の負擔すべき
生徒一人の費用は
幾何を要するか…仁川…各地比較

府稅が高い（の）學校組合費が多いのと不足の聲が何處に行つても朝到る處貧擔の重いのを喞つが常で念が強いが義務の念に到つては得あるが凡そ人間と云ふ者は權利て頗る勝手に迎け或は輕減を希ふものである此の意味に於て物價騰貴で生活に困るから増俸して異れの一般に異いから之も取る事に於ては多額でならねばならぬと云ふ群に國民の義務として當然負擔すべき稅金なるゝのに就ては得て不要のものを强要さるゝかの樣に其意見が從ふ[illegible]以外に多い樣に小言が云ひたくなる仁川學校組合費も朝鮮では相應に高い部類に屬するが何しても

◆三千戶　足らずの組合に小學校は二校舍を有し女學校がある商業學校があり更に簡易夜學校迄をも持つてゐるのだから貧擔の比較的多いのは當然の事であうそれでも小供を學校に入れて居る家庭から云ふと組合費などは少々の納め方では足らない譯先づ生徒一人に對して幾らを要するかを調べて見ると生徒の納むる授業料を差引いて小學校では一人當り一年十六圓高等女學校はヅッと高く百十六圓商業專修が九十八圓同夜學校が二十五圓幼稚園で二十七圓と云ふ不足に當る之等は總ての學校の經費中から

◆職員の　俸給や器具器械消耗品其他の雜費と云ふもの全部を在學生徒の數に割り當たもので之から見ると家庭では少くとも十六圓の年額を納める小學校に一人を出して居る家庭は百十六圓の稅金を納めねば其他の不足だけは他人の厄介になつて居る譯になるのであるからそれが節減に節減を加へて尙ほ且つ然りであるから組合が一人の生徒を收容するにも決して容易な經費ではない

◆八年度　も仁川學校組合では萬九千餘圓の豫算を計上し其の賦課戶數は二千六百七十一戶で一戶平均十一圓四五十錢に當つて居る之を全鮮の府郡並に組合費總ての負擔率から云ふと朝鮮では木浦の二十圓が最高で次が釜山第三が仁川で順次群山平壤元山鎭南浦京城大邱鎭海と云ふ順位で一番少い處で馬山の平均五圓である

○商事信託會社（安東縣）　既報の如く、資本金五十萬圓の安東商業信託株式會社の創立總會は十六日午後三時より、安東公會堂に於て開會し、創立事項の報告、役員報酬の件、役員選擧の件外二件を附議し、原案を採用に決定同六時頃散會したるが、同會社は商業登記を經へ次第、直ちに安東信託株式會社の業務を繼承して、直ちに營業を開始する筈なりと、役員は專務取締役大山清造、取締役井上田平三、原田市松、樽井三男、中野初太郎、杉原佐一郎▲監査役海遊實太郎、式村茂氏なり

鷺口瘡と物資

遂に漿液流行の鷺口瘡は平南全道に波り其數千二百頭餘に達したるは既報の如くなるが之が爲め運搬力減少し都市の物資に缺乏を告ぐるに至れるもの多く現に平壤に於ても市場薪の拂底を來すに至りたるより其價格頓に騰騰し現今松葉一把二十七錢薪十貫匁一圓二十錢と云ふが如き從來になき高價を示し需用者の困窮甚だ夥しきものあり之を以て府當局に於ても大いに憂慮し居れり（平壤）

保護牛檢査（江華）

江華郡畜產組合に於ては十七日より三十一日迄の豫定を以て郡內各面（華壽、水晶兩面を除く）の保護牛檢査を施行すべく金子畜產技手は除通譯を從へて出張せり

長春の町名
日本式に命名

長春滿鐵附屬地の市街は從來東何區何號地とか西何十區何號地とか稱へられて何町通りとか何町何番地でなかつた爲めに初めて長春に來た人等には一寸道を數へるにも何區の何號では合點が行かないので何處の横とか公園の裏の左とか何とか云ふ風な調子に所々の大建築物やら仁丹の看板などを目標にして聞いたり敎へたりして非常の不便を感じて居たので市民間にも此の區名の改正を唱へた者も多かつたが現に吉長鐵路局の運輸課長も勤めて居る村田氏が長春の地方主任であつた頃同氏も町名の改稱を本社に建議して其の內諾を得たと云ふ事であつたなれど同氏の轉任後今日まで何等具體的の進捗を見なかつたが此程に至つて漸く之れが實施を最近に見られる事になつたので其の大略を聞くと長春滿鐵驛から斜御になつた大通りと南北に通じた街路を何々通りと呼稱して之れには宅地番を從屬せしめず而して東西に切れた道筋を何々町と命名して之に宅地を從屬せしめ何町何番地と爲す由にて要するに宅地號は何號地と云ふのを數は其の儘で使用して只號地と云ふ稱呼を番地と改めるのである孰れにしても今回之れが實施された曉には二三年前まで汎々とした野原や南の方の大根や茄子の畑であつた場所が今年中には繁華な長春何々通りとか何町と云ふ發展を來す時であらう、で町の名に什麼名を命名するかと云ふに之れは未だ聞かぬが內地の國名を引用する事になつて居ると云ふから上總町、下總町、加賀町、能登町、越後通りと云つた風な色々耳門い名の町が出來る事だと思ふが市の發展と共に從來の不便が打破されて市の面目も一新するであらう（長春）

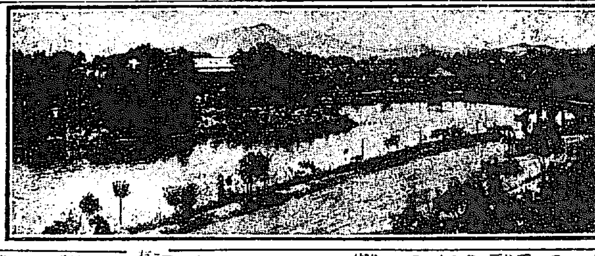
○學校組合會（江華島）　大正八年度豫算を審議するため、吉井管理者宅にて組合會議を開き、少許の修正を爲したるのみにて可決したり

滿洲の旅
…遼陽より…
奉天支局　老禿生

◇遼陽も日露戰爭後の不景氣時代は極めて憐憫なるものであつたさうだ、此の方十有餘年と云ふものは殆ど其時代は御存知の通り一般が惡戰苦鬪手控への時代で折角の資本も計畫も皆んな持腐れの狀態であつたとの事

◇それが何故かと云ふと其一因は內には金融機關がイカにお職務振つて門戶を或る階級の者以外には閉鎖して機營を萬籌せしめなかつた事もあらうだ是れは其當時の滿に云はせると多少の理窟はあるには相違ないが殘念な事であつた

◇其れを數字で示して見ると今日では相違ない地方にとつては特產物の盛時期に於ける朝鮮銀行なの貸出高を見ると實際思ひ半ばに過ぎざるを得ない譯である、其



湯崗子温泉場附近方大鞍山鐵礦を望む

れも其害ではないか遼陽の特產物其他雜穀類の集散高は少くとも年間六十萬石を下らない此を價格で示すと先づ六百萬圓は動かぬ處だらう、其れに對して從來銀行の貸出が四十萬を越わた事は殆どないでは動きの取れない活動の出來ないのに何の不思議もない譯になるない事となるではないか其れが一◇眼ち資の持腐れて終らざるを得昨年十二月以來鮮銀の開店以來大に門戶を開き此の方面の便宜を得せしむべく著々事業の發展を進展せしめ且つ一面に遼陽の發展策を助長した結果は今日の有樣となつて近來

細民の懷ろが
裕かになつて
苦力が減つた

大連汽船株式會社寺島出張所より同安東出張所に達したる報道によれば本年山東方面より滿洲各地に出稼する苦力は例年に比し約三割減の見込みなるが其の主なる理由は昨年山東地方は一般に豐作なりし大戰亂の影響を受け農產物の高價なりし爲め細民の懷合豐なる爲め地方へ出稼の必要を認めざると第二には歐洲の戰場へ出稼したる山東の苦力は多額の寄附を爲し郷里に送金したる等の經濟的關係よりなりと因に歐洲へ出稼したる苦力の一萬五千名は數日前千五百人引締いて三千五百人の歸郷者ありたりと（安東縣）

高い咸興の炭

咸興では昨今新一俵六圓以上一俵と云ふ滅法界の相場を稱へ其日暮しのものなど迚も之れを買ふ事が出來ぬ、市內に薪炭が拂底したのかと思ふと全く然うではなく利に敏い鮮人等が今後原產地から薪炭運搬の不可能なるを見越してスッカリ買占めて了つたのであると

湯崗子より

◇元來遼陽の地は天恵の上から見ても其の他各方面から見ても餘りましいのは實に稀排しい事である日覺しい人した望みを絕さない方が得策の上から見て其れに適應した施設の上から見て其れに適應した施設經營をなすのが最大の急務であり且つ當を得た事ではあるまいか、徒らに大言壯語し空想にかられて足許が地を離れては何うもならぬ

◇風光明媚なる湯崗子の名を耳にしても其の溫泉の功能を聽く既に年何時か一度は是非行つて見たいものと思ひ居りし處幸にも序を以て今回宿泊することを得たの此の溫泉は全部滿鐵の經營にして而も位置に上がるのが特色なことであつたが茶代を絕對に取らぬへなかつたが併し滿鐵ここは特館に値する、が併し滿鐵會社でも重役とか課長とか云ふ人のみの行くでき處で下級社員の行く處ではないとか云ふことである

新義州を見て
平壤支局　一記者

紳士賭博の跡始末

新義州にては過般市內の紳士行为家と稱せらるゝ連中の賭博事件之既に相當の判決言渡しありたる由にてソが爲め府協議員其他公職銀行會社の重役實を負ひて退職或は辭任する者多く折柄殷んとする新義州は正に火の消えたらん心地せりとの噂に有之候ト同地に於ける公的問題として學校新築、下水工事、水道問題、避病院移轉問題の如き重要事項の横はれるにも拘らず多數の有力者をして其地位を捨てざるべからざるに至らしめたるは新義州の爲めに至らしめ公共事業に憂慮を抱かしむるに至らしめたる[illegible]一層遣憾なりと同地の爲め返すべくも遺憾なりと同地の某有力家は小生に語り居り候然しながら法は枉ぐべからず犯罪に對して刑罰の制裁を科せらるゝことは必然の結果にして如何ともする能はず要するに新義州市民は協同一致して將來斯くの如き不祥事を未發に防ぐことに留意戒心せられんことを希望に堪へず候

靜穩なりし江華島
世間の騷擾を全然外にして

江華郡守李鳳鍾氏は管內各面長郡參事、學務委員其他を十三日郡會議室に招集し總督諭告に基き鋭意訓示する處ありしが訓示の主旨徹底したる爲め昔は暴徒の巣窟とへ云はれたる江華島も今回の騷擾には全然風馬牛の裡に過ごし至極無事平穩なりしは何よりの幸ひなりし（江華）

商況

東京現米中値（十八日中値）

[illegible]

東京株式特電（日後場引値）

[illegible]

東京期米特電

當限寄付	二十九圓二十錢
中限	十二圓
十七日後場	二十九圓二十錢
十八日前場	二八、三九

大阪株式特電

寄付	二七、六〇
高値	二七、〇五
安値	二七、三一
止め	[illegible]

大阪三品特電

二月限	四二、一〇〇
七月限	三六、九〇〇

大阪期米特電

九日前場　當限寄付	三十圓九十錢
中限寄付	三十圓十八錢
十八日後場	十九日前
寄付	二九、四三
高値	二九、四三
安値	二九、九〇
止め	二九、九〇

神戶期米特電

十九日後場　寄付	二九、四七
終値	二九、五九

下關期米特電

當限	二九、四七
先限	二九、五九

◆外米の解（雜報）

[illegible]

雜報

●正米引續軟弱　內地定期は今前場期頭の如く跳れ返しを報じたるも仁川市場は解合交渉中にて引續き休會せるを以て正米市場も左したる反響の期米高の移りもなく正米市場に對する內地よく賣人の附値安に連れて

●依然ヂリ安の一般氣配　平壤神力三等にて同地の三十圓見當にて地方物

●觀當下押しを現するや一段の尙當地割高

●更に反落の度を深

●京城在庫穀物　三月十五日現在の京城在庫穀物は左記の通りにて前月末現在高よりも

●白米七千餘叺減

●玄米三千餘叺

●少

●毛斯綸續騰

●洋鐵依然不振

●態の幾分强含の狀

●相當多額の約定品

●大反撥は望み難

●白米尙下押し更に四五

●十丁方の低落

●二十六圓二十

●殆ど行詰

●多少の下押

●小賣白米眼先

●十七圓賣は一兩三

●日中に實現

●下關相場

●朝鮮米も又不勢

各地商況

●朝鮮一等白米卅九圓五七十錢

●元山大豆　四十　十圓

●同　廿圓十

●同　廿一圓廿

●端川豆　廿一圓三十錢

●優館大豆　十九圓八十錢

◎群山米況　十七日

◎木浦米況　十七日

市場雜觀

●納入嚴告

●買方に追證

●仁川期米　十九日前場（休會）

●仁川正米

●合格米三十圓

●當然三等神力

●釜山正米市場

●相場は保合

●生魚市場

●休會、申請、極力

●解合方針の交渉

●今朝前場

●中

●米穀叺商　金子惣一

●內地米信

●叩き一二十圓臺

●鞘を維持の各地より百丁上

●青物小賣値

株式會社仁川米豆取引所仲買人　全高田仲買店

仁川米豆取引所仲買人　大五仲買店

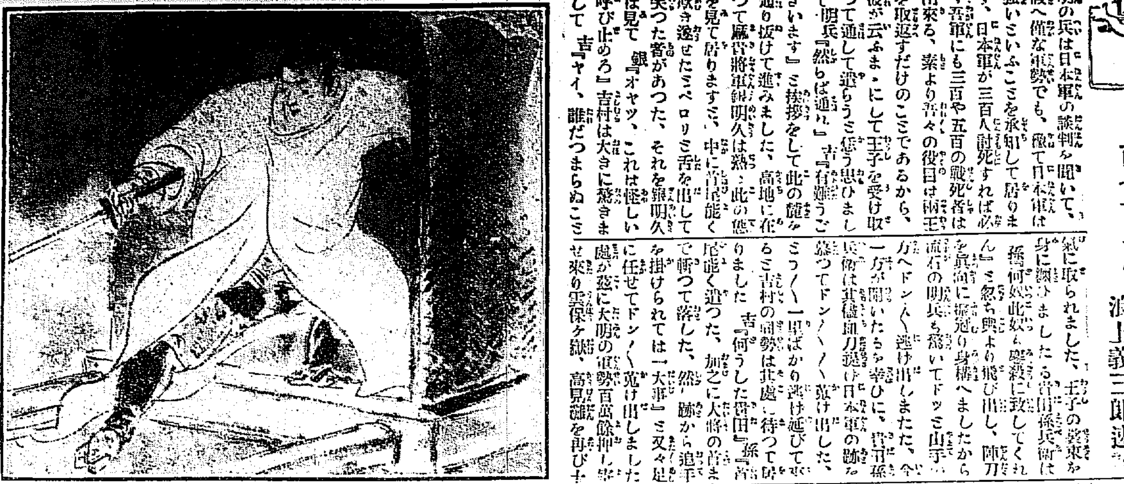
仁川米豆取引所仲買人　田中金兵衛商店

仁川米豆取引所仲買人　廣澤正次郎

倉庫保險

仁川米豆取引所仲買人　園仲買店

(明治三十九年九月八日第三種郵便物認可)



毛谷村六助 卅六番角力

百七十五席　桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

明の兵は日本軍の談判を聞いて、假令僅な軍勢でも、兎て日本軍は強いといふことを承知して居ります、日本軍が三百人討死すれば必ず吾軍にも三百や五百の戰死者は出來る、素より吾々の役目は兩王を取返すだけのことであるから、彼が云ふまゝにして王子を受け取つて通して遣らうと思ひまして明兵『然らば通れ』吉『有難うございます』と挨拶をして此の體を通り抜けて進みました、高地に在つて麻貴將軍銀明久は熟と此の態を見て居りますと、中に首尾能く欺き遂せたとペロリと舌を出して笑つた者があつた、それを銀明久は見て　銀『オヤツ、これは怪しい呼び止めろ』吉村は大きに驚きまして　吉『ヤイ、誰だつまらぬことをしたのは……貴下方がお通し下さらねばいたし方がござらん』と云ふより早く一刀をスラリと引抜いて銀明久の傍へ詰寄つた銀明久大いに驚き　銀『苦しうない通れ／＼』漸う三百人は虎口を逃れて[illegible]と驅け出して此處を通り過ぎてしまひました、スルと銀明久は路の中央に据ゑてある輿の傍に進み寄り、兩手を拄へ　銀『殿下には王子に渡らせまするか、嘸かし御不自由な事でございましたらう、吾は大明の萬曆大王の家臣麻貴將軍銀明久と申する者にございます、御父君李昭大王より御依賴を受けまして、此處へお迎ひに參りましてございます、サア如うぞお出ましあらんことを願ひ奉ります』と聽て輿の前なる簾をズッと捲り、中をヒヨイと覗いた時ヤツ、と掛けた聲諸共、四尺に餘る陣刀にて抜き撃ちに横に掃つた、銀明久の首級はコロリと其處へ落ちてバッタリ仆れた、之を眺めた明人はアッとばかりに呆氣に取られました、王子の裝束を身に纏ひましたる菅田孫兵衞は　孫『何奴此奴も鏖殺に致してくれん』と忽ち輿より飛び出し、陣刀を眞向に振翳り身構へましたから流石の明兵も驚いてドッと山手の方へドン／＼逃げ出しました、今一方が開いたら幸ひに、菅田孫兵衞は其儘陣刀提げ日本軍の跡を慕つてドン／＼／＼驅け出した、こう／＼一里ばかり逃げ延びて來ると吉村の同勢は其處に待つて居りました　吉『何うした菅田』孫『首尾能く遣つた、加之に大將の首まで斬つて落した、然し跡から追手を掛けられては一大事』と又々足に任せてドン／＼驅け出しましたる處が茲に大明の軍勢百萬餘押し寄せ來り雲保ヶ嶽、高昇嶺を再び占[illegible]重廿重に取圍いた、加藤の同勢は必死となつて防ぎ戰ひましたが、何を云ふにも目に餘る大軍なれば遂に加藤の同勢は淺野の籠れる蔚山へ落延びました、然るに又々大明人は此の雲保ヶ嶽の兩手に當る蔚山、久山、島山の此の三ツの山を押取卷いた、最も此の蔚山に加藤、淺野、久山には小西、淨田、島山には毛利三家、島津、蜂須賀黒田の諸軍勢が籠城いたして居ります、大明勢の爲に遂に兵糧攻に遭つて居ります、左樣な處へ進んで參つて三百人の同勢、却々主人の傍へ近寄ることが出來ません、猶も段々敵の樣子を探つて見ると敵は顧慶人を總大將として百餘萬の同勢にて三ツの山を押つ取り圍んで居ります　是によつて菅田孫兵衞宗春は落膽して吉村吉右衞門に對ひ　孫『何うだ吉村、最う斯うなつては仕方がない、此の上は王子二人を殺して其の首を御主君にお渡し申すことにして、此の同勢を以て破れるだけ大明の軍勢を破つて蔚山へ向はうではないか、若し叶はんやうなれば一統討死しようと思ふが何うだ』吉『菅田、それは叶かぬ、何を云ふにも僅三百人の小勢、斯る大明の大軍に對つては迚も切り抜けられる見込みは無い然し御主君はあの通りの大將なれば決して何時までも此儘に籠城なさる氣遣ひはない、それまで暫く大明人の心付かざる所に潜伏して居るが宜からう』是を聞いて菅田孫兵衞は思案にくれました

次回講談豫告

多大の喝采を以て連載し來りたる毛谷村六助三十六番角力も回を重ぬる事二百に近く遺憾乍ら近く大團圓を告ぐべければ次回の講談は特に彼れ之れ選擇の末

日本銘刀傳

田邊南龍講演

を掲載する事となせしが本講談が如何に面白く講演せられあるかはもとより世間あまたあるものとは大に其の内容を異にせる點に於て本社の密に誇りとする處なり敢て手前味噌を[illegible]乞ふ掲載の日を待たれよ

◎長春小學校

長春小學校の本年卒業生は尋常科男女各二十名、高等科男子十一名女子十名にて尋常科は二三名を除く外全部高等科へ入學すべく高等科卒業男生にて中學校入學の者は三名、商業學校は四、五あり女生にて女學校へ入學するは二名にて六名は當地實科女學校へ入學する筈なりと猶高等科卒業女生徒中に支那新聞記者の娘にて陳直淑と云ふ少女ありて卒業と共に日本の學校に入學したしとの希望を抱き居れるが同人は尋常一學年より本年卒業迄八箇年間當小學校に通學し他の女生とも常に仲好く自ら柏貞子と日本の姓名を名乘り學籍簿にも斯く記入し居たる程本校にて一異彩を放ち居たりしが本校にても斯く八箇年間を完全に卒業したる支那少女は同人を以て嚆矢なると共に誠に珍らしき事と云ふべし(長春)

三月廿一日

金曜　(舊二月二十日)　六白

▼六白●▲注意に注意を加ふべき日
▼七赤●▲親しみのある人なつかしき日なれど散財にたづさはる不可
▼八白●▲華美なる日恐らく此日は一日愉快に仕事の出來る日ならん
▼九紫●▲兎角あやふやに終る日也
▼一白●▲富貴繁榮の日にして何ごとも自ら進んで之をなすに利あり
▼二黒●▲嬉しき日にて面白可笑く暮せる日なれど散財に注意すべし
▼三碧●▲得て注意の屆かぬ日なり
▼四綠●▲すらく～と行かぬ日なり
▼五黄●▲花やかなる美しき日にて萬事を行はば必ず報いあるべき日

汽車時刻

線	驛	時刻
京釜線(南行)	南大門發、龍山發、永登浦發、水原發、成歡發、鳥致院發、大田發	[illegible]
同(北行)	釜山發、草梁發、三浪津發、大邱發、秋風嶺發、大田發	[illegible]
湖南線(南行)	[illegible]	[illegible]
同(北行)	[illegible]	[illegible]
京義線(北行)	南大門發、開城發、平壤發、新義州着	[illegible]
同(南行)	安東發、新義州發、定州發、平壤發	[illegible]
京仁線(仁川行)	南大門發、龍山發、永登浦發	[illegible]
京元線(北行)	南大門發、清涼里發	[illegible]
同(南行)	元山發	[illegible]

◎ぬり藥だけでは 毛は生へぬ

三博士の審査　▲一等賞金牌　毛の生へる療法

博士大家の審査名譽の一等賞金牌を受領せる本器は在來のヌリ藥だけで毛の生へぬ人も生へる[illegible]頭病、禿毛、脫毛、眉毛[illegible]

濃く普通の毛と變らぬ毛髮となる、毛髮悪しく人知らず[illegible]の爲め此の一等賞金牌受領の器械を無料貸與す毛の生へる迄　申込めば療法見本全部を送る　東京築地入船町一ノ一

菊苗　他に類なき珍種無類[illegible]　大阪天下茶屋[illegible]

本場大島紬月賦販賣

電話又は葉書にて御用命被下候へば店員參上御相談可申上候　但し京龍仁在住の御方に限る

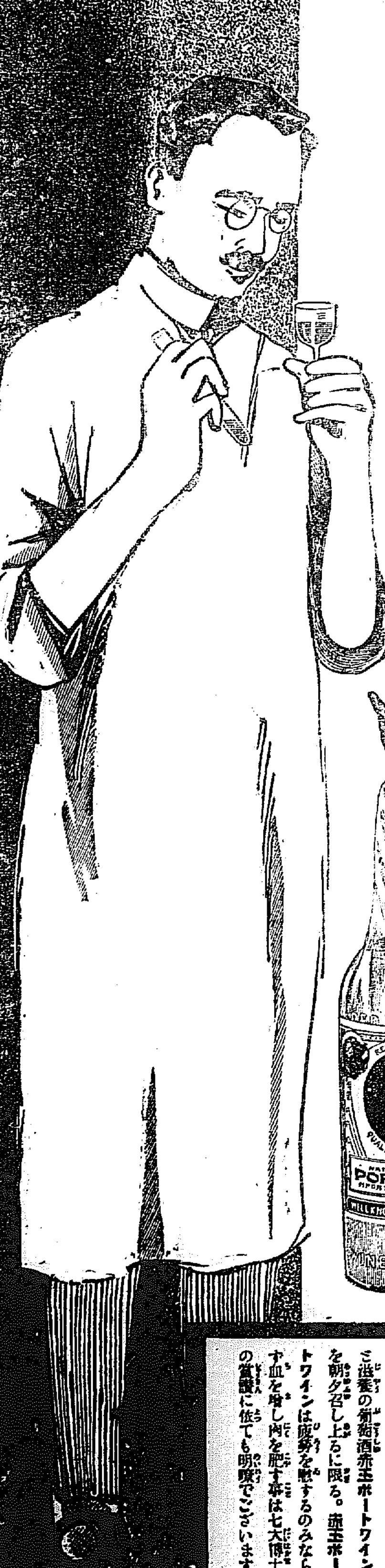
本場大島紬製造元　鹿兒島縣大島郡名瀬港　勝久商店

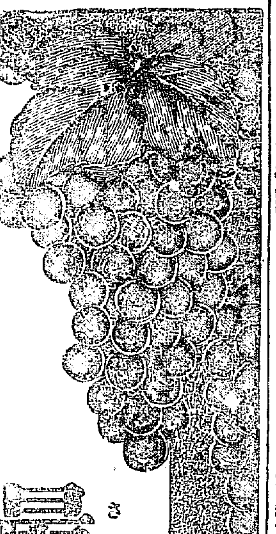
京城本町二丁目五〇　勝久支店　電話一九〇一番

醫療化學器械一式　藥種賣藥卸商

(K)　京城本町　北島藥店　電話三四・振替京城六七番
仁川本町　北島藥店支店　電話七六一番

眼科專門　入院隨意
江頭眼科醫院　京城明治町東拓横(電話二〇四四番)　日曜祭日午後二時迄　江頭富雄





最良は決して二つ無い!!

七大醫學博士の賞讃と證明を有する美味滋養の葡萄酒

赤玉ポートワイン

島田藥學博士赤玉を稱賞して日ク

美味滋養の葡萄酒赤玉ポートワインは普通甘味酒の如く過度の甘味を有せず醇甘宜しきを得其味塞に掬すべく之を予の家族に飲用せしむるに結果頗るよろし而して他の不良酒に於て見る如く消化器を害する事なく從てフーゼル油及其他の有害性物質を含有せざるを以て藥用酒として當今第一の葡萄酒である

◎近來類似品續出す特に赤玉に御注意

安眠の出來ぬ人

夜の二時、三時の時計が打つてもまんじり眠付かれず何となく頭の重い方は腦神經衰弱の人であるこんな人は血の巡りを良くし肉を增す美味で滋養の葡萄酒赤玉ポートワインを朝夕欠さず召上れば必ず心身とも愉快に元氣に回復出來る

色艶をよくしたい人

これといふ病氣は無くも大變顔色のよくない人手先の常に冷ねる人は血の巡りをよくし肉を肥す美味滋養の赤玉ポートワインを召上れ殊に産前産後の婦人が赤玉ポートワインを召上る事は体を温め血色を良くするに非常な効果がある

劇務で疲れる人

終日心身を勞され劇務に追はれる人は飮んで二倍の元氣の出る美味と滋養の葡萄酒赤玉ポートワインを朝夕召し上るに限る。赤玉ポートワインは疲勞を癒するのみならず血を增し肉を肥す事は七大博士の賞讃に依ても明瞭でございます

スワン石鹸

優佳艶麗なるは　池のスワン
優逸純良なるは　スワン石鹸の質
池のスワンは　浮鳥の王、實に!!
スワン石鹸は　浮石鹸界中の王!!!

製造元　日本リーバー・ブラザース株式會社

互光商會汽船出帆廣告

◎元山西湖、城津、清津行　第三長春丸　月日釜山出　月日元山出
◎門司、宇品、神戶、大阪行　第三長春丸　月日元山出　月日釜山出
釜山　大池回漕部(電話三三)

共同汽船仁川出帆

芝罘大連行　第二共同丸　三月十八日午後入港、三月十九日正午出帆
青島直行　第十一共同丸　三月十八日午前入港　三月十九日午前出帆
大連直行　第六共同丸
大連行　第三共同丸　三月十六日午後入港、三月十七日正午出帆
右の外大連芝罘青島行定期船あり
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店　本町四丁目(電話一七三番)　野口商會
元山代理店　南大門通(電話二七〇、八二一)　田口回漕部
京城取次店　河村運送店

◎日本郵船仁川出帆

大連、大沽行　濟州丸　三月十一日正午出帆
高砂丸　三月十一日正午出帆
大連、大沽、牛莊行　横濱丸　三月廿一日正午出帆
都合ニヨリ早發スルコトアルベシ
仁川海岸町一丁目(電話十番)　堀回漕部

京城日報
第五版

朝鮮の徳育

京城日報

[illegible]の子弟に對する教育は、將來[illegible]を以て之を進むべきか[illegible]ことは、朝鮮統治上非常に重大なる問題なり。特に道徳的教育に就て一層重大なるを感ず。固より徳育の根本には、古今中外を貫通する教育勅語の儼存するあり何等疑義を挾むべきなしと雖も、勅語の御趣旨は大體の標準を示させたまへるものにして、實際之れを運用する場合に當り、當事者の思慮を費すべきもの多きは論を俟たず。例へば内地に於ける教育を見れば、忠孝一本の旨義に依り、數千年來傳統の國民性を陶冶するを目的と爲し、因りて以て善良なる國民を養成し得べしと雖も、今此の旨義を直ちに朝鮮に轉用して、果して捍格するものなきを得べきか、或は少くとも之を以て良好なる成績を奏するを得ざるの疑ひなきを得ざるなり。蓋し如何なる國民と雖も、其の歷史を離れて立ち得べきものにあらず。若し朝鮮をして南洋諸島の如く未開野蠻にして、無歷史の民ならしめば、之れを教育するに於て甚だ單純なるを得べしと雖も、朝鮮は内地と略同樣なる長き歷史あり、且つ文化の程度こても、今こそ稍低級に在るを免れざれ、一時は内地と同等或はより以上の階級に在りしと歷史上疑ふべきの餘地あるなし。されば此の一團の民衆を教育するに當り、種々の複雜なる事情を考慮するの困難あること、當事者の既に經驗せし所なるべし。今日總督、教育家の口頭に習用せらるゝ『同化政策』なる言葉は、勿論大切のことにして、早晩之れ實現せざるべからずと雖も、それにはそれ相應に長き歲月を要し、早急に效果を擧けんと焦慮せば、却つて事を仕損ずるの憂ひあるべし。

忠孝一本主義は日本道徳の根本思想なるも、其は數千年間涵養し來り、國民の衷心に燃ゆる情熱に淵源するものにして、今日直ちに此の思想を朝鮮に宣傳するも彼等の道徳的要求と相一致する能はず。蓋し朝鮮は古來支那の思想を、殆ど其まゝに受け納れ、且つ支那と同樣、歷次革命の歷史を有するを以て、忠の觀念は甚だ發展せざるのみならず、或る時代に在りては却つて之を抑止したることさへありしを想像せざる能はず。且つ最近の事情を綜合するも、忠孝一本主義を以て此民を敎養することは、全く猫に小判の感なきを得ざればこそ徳育は片時も之を忽にすべからず、是れ此の問題の頗る困難なる所以なり。

凡そ教育は被教育者の根機に應じて施されざるべからず。故に大聖釋迦にすら五時八教の區別あり。内地人に對して忠孝一本主義に薰育するは、即ち上根者に對する啐啄同機にして實に申分のなき教養なるも、根機の未だ熟せざる朝鮮人に對して、内地人同樣の效果を望むは無理の注文なり。大乘根に向つては大乘を說くべきも小乘根に向つて大乘を說くも馬の耳に念佛なり。朝鮮人は忠孝一本主義の大乘觀念を受納るゝの根機の熟せざるものと見、暫く小乘的說法に依るの外あるなし。然らば如何なる思想を以て暫定標準と爲すべきやと云ふに、吾人は孝悌の道を以て根本義と爲すの頗る宜きに適したるものなるを考ふるなり。蓋し孝悌の道は、孔子以來盛んに主張せられ、支那に於いては百行の本として尊重せられたるものにして、朝鮮も亦古來之を以て道德の標準とし、之に對する觀念は、吾人の想像以外に發達したるものあり。思ふに此道を以て子弟を教逵するは、朝鮮父兄の最も歡迎する所なるべく、而も其の效果を按ずるに必ず好績を奏するものあらん。論語にいふ、其人と爲り孝悌にして上を犯すことを好む者鮮しと。是實に鮮人をして善良なる國民たらしむる、唯一滴藥たらずばあらず。記して以て識者に問ふ

俳句の發達（十）

（八）根本性　鳥堂（續）

芭蕉が之を寂といつたのは、芭蕉の消極趣味、遊茶の路、はた芭蕉時代の現實反面の理想と見ねても、狹義に失するの感がないでもないが、平たくは今日普通に句の面白味といふ夫れである。俳句を知るもの、誰も經驗してゐるやうに句の面白味なるものは句の表現其まゝのものではない。譬へば表現全體を關引にかけた甘いエキスに觸れた心持、はた表現全體が光りとなつて、レンズを透して力ある焦點を投込んだ心持である。焦點が投込まれたこと、エキスが溶けはじめる。吾等の心持は言はうやうなき滋味に醺される。之が普通には句の面白味といふ。しかし嚴密には此面白味は句のものではなく、吾人心内のものである。所謂潛在趣味として、かねて吾人の抽斗に納まつてゐる所のものであたから俳句は恰も其抽斗を抽出す鍵に過ぎない。而して鍵の使命は其鈎の一點で果されるやうに、俳句表現の全使命も懸つて切の一點に集中する。俳句中心といふ所以である。

私は俳句に就て、芭蕉が切を直發し得た偉大を讃へる。芭蕉の千百の句は或は芭蕉を不朽ならしむる價値でなくとも、切を直發した芭蕉は此點に於て俳句と共生命を永劫にする。

此切を從來は切字といつて假名の一字の負ふ名としてゐた。字としてゐたから其說明は十分に徹底しなかつた。此一字で切れるか切れないかが芭蕉時代にも屢々問題となつた。門生の多くは時に自門の句中の一字に就て師の判斷を請はざるを得なかつた。芭蕉の直發は他の多くには缺けてゐた。然り夫は芭蕉にも說明の可能ない直發であつた。彼は切字として形の一字を指定しないでもなかつたけれども、又指定することの可能ない切字のあることも承知してゐた。芭蕉に在つて切は全く一字の關係の指摘ではなかつた。之を今の話でいふなら

切とは内容の實質に區劃する二個の表現因子に依つて保たるる俳句表現内唯一の空所である。

京城太平通一丁目
發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
本紙定價 一箇月七十五錢▲[illegible]
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五錢[illegible]
電話番號 [illegible]

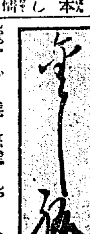
[illegible]引下げ政策に依りて左なきだに[illegible]向ある荷主をして益々[illegible]
一〇〇）北米一航海十圓[illegible]以來大型船の手合せなく[illegible]船は板谷商會御月丸（[illegible]五〇）は八圓にて大阪商船との間に締結一
[illegible]三圓五十錢、若松上海三圓二十[illegible]若松香港六圓五十錢若松新嘉坡九圓五十錢[illegible]貢神戶九十錢[illegible]神戶一圓十錢なるが最近に於て某
[illegible]百志にて一斷に戻し付きなるを納運賃八十志にて引受けしありて運賃界は求めて自ら軟弱に陷らしめ居れるも德は要するに逝
の商貨[illegible]米國の如き[illegible]組合を組織[illegible]政府は最近貿[illegible]或る敵國及び舊植民地に近城[illegible]しめしは實に戰後の貿易政策[illegible]

財界の新舊人（64）

西海生

原田金之祐君（中）

朝鮮郵船取締役會長



君は白髮にして童顏、男としては珍しい無邪氣の人である。六十六歲の老齡を重ねたとは見られぬ程、血色もよく、元氣も旺盛、精力は過絕、頭腦に少しも衰耗の跡を見ない、打てば響く式の敏捷さ如何なる細事と雖も、克明に調査し研究して行く根氣がある、若し社員の曰ふ所が低級に失する如き事あれば、若い者がそれで怎うすると、頭から叱りつける事もあるらしい

▲君の日本郵船大阪支店長時代は擧止動作倨傲尊大を極め、何人も眼中に置かないと云ふ風があつたらしく、多少君に對する非難の聲も揚がつたかに曰ふ人もある、然し乍ら如何なる動機よりか、大阪生活の末期、更に本社の調度課長繼いて重役に上り、又朝鮮郵船の社長に就てからは、外部に對する應接言語、全く一轉して鄭重洗練、別人の觀を呈するに至つた、唯その鄭重は必ずしも心からの鄭重でなく、内剛外柔式の行き方らしい、ある皮肉家は君の鄭重振りを評して『淸盛が鎧の上に和服を著けた流儀さ』と云つてゐた、それは兎に角、その人をそらさぬ頭を下げ方には、大抵の訪客は感心するやうだ

▲極めて几帳面な又嚴格な人である、非常の潔癖性を有してゐる、朝郵には會長專用の便所があり、何人も之れに入らしめぬ事としてゐる、松崎專務も此の禁令を犯す事は許されぬ、會長室の掃除なども仲々八釜しいかに言はれてゐる、君は頗る藻辭家である、時折江州訛の『さうでやあんすか』を交ぜて語る所、少しのソツもすきもない、行き渡つた話振りをする、又その話は仲々要領を得てゐる、新聞記者として君を訪へば、君の話は巧妙で要領を掴ます事の巧なるを思はずに居られぬ

▲原田君の會議所會頭は一種の奇觀である、京城に人物排底せる事を――事實さうでもないのだが――天下に告ぐるものゝやうに曰はゆる、然し乍ら某氏が會議所の理事者に『原田君も辭意を有してゐるし更へたらどうだ』と聞いた所その理事者は『どうも適當な人がなくてね、まあ釘本君の如き人が鬧をしてゐるから當分原田老でよからうではないか』と答へたさうだ、それ程君は會議所會頭として京城の商工代表機關より必要視されてゐるやうだ

▲實際京城の會頭は君位の年配、地位、閱歷、人物たる事を必要とするであらう、一見强さうに見られてその實强力ならぬ會議所を踏して仕事をして行くには、君の如き老練な手腕家でなくては、困る事もあらう、唯去年の如く十日かそこらしか京城に居らず、今年はまだ一度も京城に顏を見せぬやうでは、聊か物足らぬ氣もせぬでない、君は夙に辭意を抱いてゐるらしいから今冬の改選には無論辭するつもりではあらうが、京城の商工業者は君の會頭職にあつて公事に盡力して吳れた功勞を十分に謝さねばなるまい

漢詩募集

一〇一

▲題 看梅▲體 七言絕句
▲期限 三月二十日限

因に自今本紙に投稿せらるゝ漢詩は他の評詩批點を附せず直に日報詩壇宛に投寄せられたし

◇間違なく取れかなければ誰にも分る索引付‼
□□大隈侯 河野前農相 佐々木博士推薦
會長前扶桑館蠶種傳習所長 長谷部高作先生
二倍收穫 養蠶講習錄
東京市本郷西竹町 二洪文社內 蠶業獎勵會出版部
□□□講義頗る通俗で在來種、文配種、夏秋蠶の飼育法に至る迄手を取て敎る樣親切に悉く述てある、本講義を讀めばすぐその日から役に立つ二倍收穫法が會得せらる、本講習錄は實に養蠶熟達の虎の卷也
◇全部完成‼入會の好機‼四ヶ月卒業 會員募集‼

四月新學期 寄宿舍設置
私立東京 女子齒科醫學校
神田區北神保町參 電神田一〇〇九

舶來の時計や其他ユビワ貴金

雛貨なる……貴金屬
優良なる……時計
を購はんと欲する御方はまづ本町二丁目の村木時計店に
京城本町二丁目 村木時計店 電話四一七・振京城一三九〇

太陽生命
利益配當報告
大正七年度の決算は良好の成績を舉け今回左記の割合を以て保險契約者に利益を配當す
大正貳年中に契約せられたる方へ年掛保險料の 壹割五分
大正參年中に契約せられたる方へ年掛保險料の 壹割貳分
大正四年中に契約せられたる方へ年掛保險料の 九分
大正五年中に契約せられたる方へ年掛保險料の 六分
右は契約者各位へ夫々御通知致置候へ共萬一未達の向も有之候はば所轄代理店、支社又は本社に御問合せ被下度候
東京市京橋區南傳馬町二丁目
太陽生命保險株式會社
社長 西脇濟三郎
專務取締役 清水文之輔
當會社の特色
當會社は保險契約者の爲に每年一同總利益金の百分の五十以上を利益配當に充つ、故に契約者は會社の株主と同じ
保險金の外に五年目每に生存記念祝として巨額の生存分配金を呈す、長壽者は保險金よりも多額の生存分配金を受くることあり
外務社員採用
外務社員を採用す志望者は履歷書を支部に送られたし
京城府黃金町三ノ二九一 東京支社京城支部 支部長 樋木秀一

▲優良 蠶種製造販賣
日東蠶種株式會社
京城府龍山大島町（電話七四五番）
朝鮮總代理店 永留商店

優等淸酒

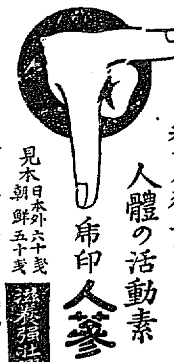
攝津灘 石崎釀
特約店
京城本町一丁目 佐藤牧商店
龍山漢江通 佐藤牧支店
龍山陸軍構內 佐藤牧用達部

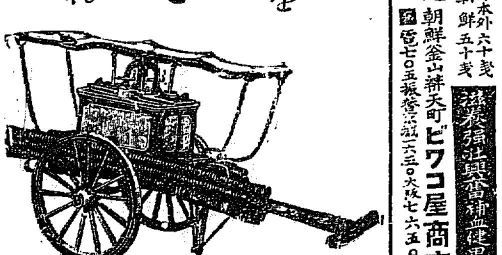
萬年筆ペン修理と販賣
振替二二三五 電話二五二七番
京城本町 ウツボヤ書籍店

大藏大臣免許
勸業債券 割賦積立販賣
▲規定案內書御申込次第直に御送呈仕候▲地方取扱希望者は履歷書及身分證明御送附照會を乞ふ
東京市京橋區南鍋町二丁目十四（永代橋際）電話京橋三二〇四番 振替口座東京三二〇三
濱田債券株式會社

朝顏、草花 蔬菜、種苗
定價表進呈
「ハガキ」にて申込次第美麗なる目錄進呈
尾張國一宮町 尾州種苗株式會社

法制研究會編
日鮮 文官普通 判任見習 雇員巡査
試驗問題集
發行所 京城本町 振京城二貳一參 ウツボヤ書店
本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年度以降最近に至る迄の前記登用試驗問題を蒐集し多數の應試希望者をして試驗の程度及程度を知らしめ必勝の幸福を與へんと欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通讀して其適否を研究せらるれば得る所尠少にあらざるべしと信ず
菊半形紙數二百二十頁◆定價金五十錢◆送料四錢
賣捌元 京城大平通 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番


和洋合劑新滋養品
人體の活動素
帝印人蔘ココア
滋養强壯興奮補血健胃
見本 日本外六十戔 朝鮮五十戔
大瓶 [illegible]
發賣元 朝鮮釜山辨天町 ビワコ屋商店
電話七〇五 振替京城[illegible] 大阪七六五〇番

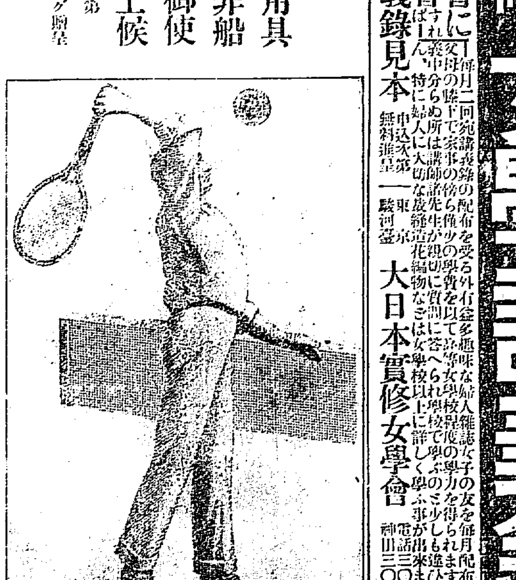
消防組を設立せよ
然して財產と生命との安全を計れ

京城 熊平支店
振替京城一二二番
電話長三一六一 二五四番

電球、乾電池 製造販賣
京城黃金町二 電話一四二
山陽電氣商會

惜しむべし足下は無茶苦茶に地の中へ金を捨てて居るではないか？
（農家生產費中の大部分を占むる肥料購入費も、本講義錄によりて半減せられ而も增收歡を得べし）
東洋肥料研究所各講師共編
實用肥料講義錄
從來の我國農家の如く土壤を知らず、植物生理を知らず栽培法を辨へずして施肥するも、只徒らに地中へ金を埋むると同然なり、本講義錄は施肥上必要なる深遠なる諸學科をも平易謹述し會員には質問、鑑定の求めに應ず、殊に此際入會者に限りては西ヶ原農商務省試驗場を驚かしめたる『一週間速成堆肥の速成法』
肥効約數割多く而も風雨に係らず全然堆肥小屋を要せざる完全堆肥の速成法を敎え其の醱酵素は會員に限りて一割引にて分讓し、且つ又會員の希望によりては各地方の一手特約權を與ふ、尙ほ精細は本研究所講義及完全速成堆肥を知らんとするものは……
タダデ 明細說明書（講義錄內容會則及當研究所事業及堆肥小屋不要の完全堆肥製法）を上げますからハガキで至急申込なさい。
東京市丸之內有樂町一丁目 東洋肥料研究所（電話新橋二四八四 振替東京四五〇九三）
三ヶ月卒業（全六冊 菊判 八百數十頁）會費金參圓 說明書無代進呈

三越の新柄會
三月二十日より（三階に於て）
春衣帶側新柄陳列會
新柄品多數取揃陳列仕候間御散步旁御來觀の榮を賜度奉希上候
京城 三越吳服店

小學校を卒業した許りで高等女學校に入學出來ぬ事情のあるお方は本講義錄をお讀みなさい
會長 從三位 下田歌子先生、講師は女子教育に經驗深き一流大家 僅一ヶ年卒業
實修女學講義錄
本會には每月二回講義錄の配布を受る外有益多趣味な婦人雜誌女子の友を每月配布され父母の膝下で家事の傍ら僅少の學費を以て高等女學校程度の學力を得られます入會すれば、中分らぬ所は講師諸先生が親切に質問に答へられ學校で學ぶのと少しも違ひません、特に婦人に大切な裁縫造花編物などは女學校以上に詳しく學ぶ事が出來ます。
講義錄見本 申込次第無料進呈
東京 駿河臺 大日本實修女學會 電話[illegible]

庭球用具ハ是非船印ヲ御使用願上候
御申越次第カタログ贈呈

庭球用具ハ東京製船印ニ依テ絕大ノ信用ヲ博シ全鮮庭球界ノ發展ヲ計リ被下度候
船印庭球用具發賣元
京城南大門通二丁目 堀井謄寫堂出張所 電話二一七番 振替口座京城一〇五八番
▲本支店所在地。東京。上海。漢口。天津

◇石井大使演說與論喚起
日本聯盟不加入と決定せば

日本協會に於て試みたる石井駐米大使の演說は異常なる注意を喚起し米國新聞紙は翌日の新聞に於て之れを論じ上院兩黨首領等も亦盛んに論議を鬪はせり尚華盛頓ポスト紙は英國は同盟の情誼上聯盟原案を握り潰すの外無かる可しと言ひ又上院民主黨の一人は之れ米國政府の破滅を來すものと日本が聯盟不加入を實行せば日露獨の結合に依り世界戰爭再現せんとする危險ありと切論せり（華盛頓電報）

◇土地問題不提出

米國カリフォルニヤ州に於ける外人土地所有權禁止法改正案は今期州議會に提出せざることゝなれり（紐育電報）

◇國際勞働案經過

講和會議に於ける國際勞働法委員會は十五日午前第二十三回の會合を開き米國勞働同盟會長サムエル、コンパース氏議長席に就き講和會議に提出すべき報告書を作成したる後伊太利の代表者其他より移民法の障壁を撤廢すべしとの案を提出せられたるも右報告書には記載せられざる事となれり又少年婦人勞働者を國際勞働法により保護すべき一般的規則を制定すべしとの提議ありたるも之れ亦各國輿論により其の採否を決定するを可とし否決せられたり尚ほ第一回國際勞働會議を華盛頓に於て開會する事は可決せられ又國際勞働聯盟より提出の各議案は國際勞働局組織成立の上同局の審議に附せらるゝ事となり婦人勞働代表者は十九日更に會合を開かれん事を要求せり（巴里電報）

◇支那委員打電

在巴里支那講和委員は南北和議促進の希望を北京政府に打電し來れり（北京電報）

◇獨逸貿易管理

佛國講和委員タルヂユー氏は聲明して曰く獨逸は大部分貿易の自由を許容せらるべし五大國委員會の意嚮より推測するに聯合國は獨逸の信用を聯合國の管理下に置き其の取引に對する監督權を保有したる上獨逸に對し即刻其の輸出貿易を開始することを許容せんとするもの、如し唯し是は一方に於て獨逸をして賠償基金を調達せしめ他方に於て獨逸をして不當なる貿易競爭をなさしめざらんとする兩樣の目的に出でたるものなり（巴里電報）

◇智利抑留獨船
十一萬噸を米國に引渡す

國務省の聞知する處によれば巴里講和會議は智利に抑留中の獨逸船舶十一萬噸を米國に引渡せりとこれに關し管船局長ハーデン氏は曰く右分配の條件は船舶の狀態如何により諾否を決すべきものなり（華盛頓電報）

◇過激派軍前進

優勢なる兵器を有する過激派軍はオデッサ、ヴンニツアに前進中なり（倫敦電報）

◇寺伯病氣輕快

目下大磯に病氣靜養中なる寺內正毅伯は漸次快方に赴きたるより四月上旬一先づ歸京す可しと傳へらる（東京特電）

◇東洋汽船配當

東洋汽船當期配當は三月十八日重役會議にて三割と決せり（東京電話）

◇里昂大學教授

既報佛國里昂大學教授モーリス、クーラン氏は同大學總長ホッール、チユパン博士と共に此程佛國を出發せるが兩氏共同地よりは寧ろ日本に來朝の方其の目的たる旨北防に情報ありたるが右は主として日本の大學制度研究の爲めなりと（東京特電）

◇安東居留民會

安東居留民會通常會を十九日午後一時廿分より開會席次抽籤の後議長の選擧あり成田俊氏當選し次いで食事の爲め少憩後再開森安重頭事の挨拶あり第一號議案より第六號議案迄を兼議し二議案を委員に附託し他は讀會省略又は即決にて原案採用に決し午後五時散會せるが廿日は委員會とし廿一日更に開會全議案の決議を見るに至る可し（安東特電）

◇東洋汽船戰後策
新航路開始說

東洋汽船は戰後の發展策として橫濱中谷陀間の新航路を開始せんと計畫し既に顧問役のエベリー氏を印度に派……洋丸及び香洋丸の三貨物船を同航路に配し日印間の物資輸送は勿論更に米國印度間の物資輸送をも營……の運動中なるより愈實現さるゝに至らば右の新航路と三汽船を擧げ新會社に提供するに至るやも知る……

……の成行は直に撤測を許さず殊に原料供給は之に關する政策如何に縣るものにして當業者の苦慮は專ら……

……は四月以後倫敦に於て羊毛の競賣を爲すべしとの說あり目下日本當業者が南阿に於て原毛買付に氣派……

同 新株	二七三、九〇	二七二、六〇
新株	二二三、〇〇	二五一、九〇
大阪期米	一四〇、〇〇	一四〇、四〇
仁川期米	二二四、九〇	一九五、〇〇

◎米價の變遷●●●●
人氣依然浮動

▲買方の慘狀 所謂恐慌の米價は全國到る處の米穀市場に於て朝正と將た外米に論無く急激なる暴落步調を現はし疾風迅雷の如く而も斯る場合の例なる期米解合は買方に於て熱望せるに拘らず事情ありて調停も現はれざりし爲め四途路に拔解合行はれしも多くは塲酷に晒さるゝに至りしを以て買方は恰も拱手して賣方の面前を受けしに等しく隨つて斯る塲合を況して東京のみにて百萬石に餘る合せを有したる事なれば殆んど戻り無くして五月期は二十九圓飛一錢の安値を附し當中兩期も夫々土崩瓦解せり

▲賈米の低下 是が爲め相場暴落の導火線たりし外米は思惑の投合となりしも買手無き爲め商談も杜絕し時に値あつて無きが如くなり正米即ち兩者の影響を受け持米筋は値に拘らず賣り出したるも無慮百萬俵餘る在米の多くが悉く强氣買方の手持ちとなりては如何に大消費地たる東京と雖も遽に消化する能はず一大活要者は高値に馴れて買進みたるからも當田氏も筋も果然たる暴落を眺めて極端に買ひへたれ徒らに値のみ走りて手合せ頓と出來中さず仕米三十八圓七十錢中米三十六圓四十錢下米三十四圓十錢と低下するに至れるが是れを前年端境時に於て一時なりとも五十一二圓の米價なりしを思へば殆んど隔世の感あるなり

▲浮動的往來 併し米價の大勢が如何に前途の低落を暗示し居るにもせよ朝正一本調子の六七圓安は激分の下落にして時に强調を加味せざる可からず即ち人氣の消長に依つて昨今聊か反支へ定期は和喰ひと目先買にて時に三圓方續騰しつゝ戻し買りに叩かれ合理投出玉の引續くにて急落し正米は地農家の尙過度時代の高値を夢みて共和に伴賣せざると國際外買物あるを經緯として若干泥せる處に小往來しつゝあるが外米に至りては未だに暗澹たる氣分の儘に當業者に依りて割合に氣丈より傳へらるるのみにて持々しき商談行はれずただ處分米一掃に依つて此邊に足溜を得るや否や當分は整理時代なる可し

▲局面救濟策 米價暴落の結果一般國民は爲めに轍鮒の水を得たる如くに生活の安定を得たりと謳歌し居れるも毫も濫食の傾向を有せずと唱へらるゝは此際洋目に値す左れど崩落の餘波は延いて市場の秩序を紊亂し且つ財界に少からぬ影響を及ぼしたる如く期米取引にありては仲買側の破綻に瀕する者多く時々亂手起り及び追敢不納者を出せる事一再に止まらず隨つて立合は支離滅裂となり爲止に終了したる事全く無かりき即ち是が善後策として立會節を前塲五節づゝに改正して混雜を防ぎ一面に於て銳意玉の整理を圖りたる結果投物和喰等と相俟つて玉高も大に減少したれば莽當り大なる窓明相場の現來せざる限り大體に於て一面は救濟されたる樣子なり況又正米市場にありては問屋側の大多數が强氣なりし關係より定期並に正米に充分手を廣げ居たれは其打擊も仲買に比し一層大なるもりあり資力比較的豐富なるに依り僅に事無き如くなるも鮮鐵界の例もあり金融上の睨み甚だ嚴密を極めたれば當業者の苦痛一方ならず一朝破綻者を出すに於て遂に拾收す可からざるに至る可しとて鳩首防止策を講じつゝあれば時に何等かの形となりて相場上に現はれ來るやも知れず

▲亂調に就て 暴落の原因及び動機其他に關し種々なる材料の錯綜助長せる結果なるは勿論なるが而も突如六圓安を告ぐるかと思へば忽ちに二圓高俄忽ちにして百丁安と所ふ如き大波瀾を濫出し居れるに就ては小には夕ボ商人大には小口落し禁止の影響なるを思はざる可からず而して前者は取引所の取締り仲買人の義觀念に可し又後者は各地に爲替縮の爲めたるも其地理的關係及び低落に祟し買玉を手控へ禁止後は前者の暴騰を演ぜるも畢竟は一時の變化を生ずるも前內閣時代の高值及び新穀出廻りの時に於て未前の暴騰を演ぜるも畢竟は小口落し禁止の影響に過ぎずとすれば竟に米價の亂高下を防ぎ財界の安定を一助たらしむる爲め政府は當業者の宜しく研究す可き問題ならずや（東京）

◎郵便貯金獎勵
矢野監理課長談

帝國の郵便貯金は一月末に於て五億六千九百萬圓を超ゆその[illegible]を

一方に付

▲六億の聲 を聞くも遠からざる事と思考せらる世界大戰の開始後財界膨脹時代に際し我が郵便貯金の增加率は頗る急激なるものありしが之れを英國の貯蓄狀況に比すれば尙ほ遜色あり一九一八年末乃ち昨年末に於ける英國の郵貯は二十三億三千萬圓に上り同年間に於ける增進は三億圓を超ゆり又同年末の郵便貯金現在高を戰前の十九億圓に比すれば四億三千萬圓の增加となり居れり英國に於て斯く郵貯の增加を見たるは全く國民政府の努力の賜と見ざるべからず何となれば英國の郵便貯金利子は

▲年一分五厘 の低率にして然も一勞乃ち十圓以下の小額は無利子と定め居り之れを軍事公債並に貯蓄證券等の五分に比せんか其の郵貯預入の不利なる事は何人も了解され居れり然るに此の增加を來したる所以は政府の貯蓄獎勵に節約の獎勵及び勞銀の騰貴の三點に歸するを適當とすべし而して英國の如く文化の度の進步せる國に於ても郵便貯金の增加はその獎勵に俟つの效の大なるを觀て吾人は帝國の郵貯增進を圖るの策は各種の獎勵を講ずる外なきを思はずんばあらず最近遞信省にては

▲貯金獎勵 のビラを配附し郵便切手に消印に貯金獎勵の文句を入れ又貯金獎勵の標語を懸賞にて募集するなど各種の方法を講じつつあるが遞信局としても內鮮人殊に朝鮮人の貯金獎勵に就て何等かの適當なる方法を採るべく折角研究を進めつゝあり又遞信會にても相當の方法を講ぜば如何との考へを有し居れり唯要する所に貯蓄の必要と貯蓄の方法等は何人も之れを知悉し居り問題はその實行をいかにせば

▲簡易ならしむ べきかにあり此點に於て貯蓄機關たる郵便局所の增設は第一義に置くべきならん

國家主義より見たる國際聯盟（下）

然らば世界は何れの方面に向つて進步するかと云ふにアングロサクソン人の人文主義即ち平和にて人の國をしると云ふ主義が追々勝利を得て來るから世界の文明が共通になり、次第に相互融和することなる、戰爭は小範圍より大範圍に及び更に大範圍に及ばんとして居る、アーリヤ人種中にての戰爭は恐らく此度が終りであらう、國際聯盟はアーリヤ人種の中に社會的の意味に於て次第に實現されるであらう、それにしても今回の如き國際聯盟が出來れば各國の人文主義的競爭が强くなつて此傾向を早めるであらうと思ふ、アーリヤ人種は人文主義に由つて相互に調和せられ勝負も決せられるであらう、戰爭の慘禍は彼等の間にあつては繰り返さるゝことはないであらう。

此度の講和會議に人種問題が矢釜しく言はれて居るが自分には少し疑ひがある、即ち移民問題に就ても人種の差別を除くのは同感である、即ち人道上から言つても人種などは眼中に置くべきことでないけれども社會的に云へば人間の結合は常に同人種の間に行はれる、異人種間は到底和合することは出來ない、昔も今も變つたことはない、唯今日は政治思想が發達して居るから利害關係が錯綜して居るから日英同盟の如く日露協商の如く、異人種間に於る同盟が出來る、即ち今回國際聯盟が成立するとしても亦唯此意義に於てするのであるけれども斯くの如き國際聯盟は永續的の意味あるものではない、即ち人種の區別はどうしても人類聯盟を制し先づ同人種のものから結合せんとする、即ち前述の如くアーリア人種の同盟が成立する前る後に黃色人種同盟が成立する之れには永い年代を要する、斯くして後東西何れも人文主義によつて人文の性質が全く同樣になる時は始めて世界的意味に於ける國際聯盟が成立する、今回のものの如きは極めて皮相的なものである、政治的のものである、出來るか出來ぬかは別として出來たとしても一過程たるに過ぎないものである

今回の國際聯盟が斯くの如き意味に於て成立したとしても各國間の競爭は前に數倍して激しくなるのであるから日本人たるものは之れを心得て置かなければならない。日本の主權が之によつて制限されることはあるだらう、如何にも殘念だと思ふこともあるだらう、日支の關係などにしても支那人は訴ふると其の處を疑見したと言ふ樣な意味もある、從つて凡ては公明正大でなければならない、一時の糊塗的政策は行はれなくなる、其樣なことは少しも關するとたるにあらずである、唯その際日本は如何なる心得を以て進んで行くかと云ふに飽く迄も人文主義を以て進むべきである、アングロサクソンの主義に服した譯ではない、その主義が平和の戰爭に最適して居るのであるからである、日本人の從來の習慣中一變しなければならぬものは澤山ある、例へば淺白だとか固陋だとか形式主義だとか、唯級主義だとか云ふ樣なことは素より軍國主義などにしても當然これを捨てなければならない、さりとて全然軍備を縮小するは惡くある、軍備は擴張してもよい、唯人文主義を大にし軍國主義をして顯著ならしむるのみである（文學博士高楠順次郎氏談—東京）

◎京畿林查申告

京畿道に於ては道面管內驪州郡、廣州郡、楊平郡一圓の地域內に於ける土地調査令に依る調査及び測量を爲さざる林野及び同林野內に介在する林野以外の土地を所有する者又は朝鮮林野調査令施行規則第一條に規定する國有林野の緣故者は左記期間內に同施行規則第二條及び第十五條の規定に依り申告書を製し土地所在の面長に之を提出すべく右申告書用紙は土地所在の面長之を交付する旨を告示したるが因に朝鮮林野調查令施行規則第四條に規定する標杭は前項期間內に當該吏員の指示に從ひ之を建設すべしと申告書提出期間左の如し

驪州郡一圓 自八年三月廿日至同年四月卅日 ▲廣州郡一圓 同上 ▲楊平郡一圓 同上

◎仁川取引所休會

仁川取引所の十九日の場は尙ほ前清整理未濟を理由とし休會したり

◎鐵道運帶收入

一月中に於ける朝鮮線と滿洲線鐵道其他の連帶鐵道との客貨運輸收入並に受拂狀況を聞くに受入額二十三萬六千四百四十五圓にして差引二萬五千九百六十圓の受入超加を示せり

◎大阪財界便り
在阪 一記者

◎第二回の恐慌來を傳へられ居たる二月末より三月初旬も何うやら無事に經過したり經濟界に取りては誠に幸運の限りなれど果して眞の平靜なるや將た又假裝のものなるやは頗る疑問とせられ居れり即ち銀行業者が昨年末恐慌の擴大を恐れて如何はしき手形も受取り居たるが昨今之が期限となりたりとて斷然たる態度に出づれば幾多の破綻を生ずべく斯くては正も子も取れずとて再び無理を肯き居れる爲めホット胸撫で下したる向少からずと

◎實情右の如くなれば若し銀行が商品價格低落による割引手形の增擔保要求及び當座貸越の決……

◎昨年來經濟界の一部にては休戰後一層の沈衰に陷る事なるべしと爲し殊に我國經濟界に對して非常の悲觀を爲し居たるもの多く之れに反し我國の戰時好況の如き各國の戰後回復困難を理由として一兩年は大なる打擊なかるべしと頻りに太平樂を並べ居たるものも今日となりては是等の論者は何れも聲を潛めて不關焉の態度を採れるは笑止千萬なり

◎今日多くの說を綜合するに我國の戰爭打擊は未だ激甚なるに至らず眞の影響は本年秋期より明年にかけてなるべしと豫想し居れり今日は最早氣休め的の樂觀を言ふの秋にあらず如何にして此不況時代を持ち堪へんとするかを攻究せざるべからず各種事業の合同泡沫會社の淘汰、正當なる事業の擁護官民共に愼重なる態度を以て考慮せざるべからず

◎貨物主任會議

滿鐵京城管理局にては十七日より全線の驛貨物主任を同局に召集今後の貨物運輸上に就き打合する所ありしが十九日も尙引續き局長室に於て種々協議する所ありたり因に同會議は來る四月一日より新年度に依る貨物運輸擴張に關する打合せをなすべしと

◎鴨綠江解氷期

鴨綠江の定期命令航路は昨冬以來休航中なるが解氷中なるを以て下旬に入らば開航し得べしと

◎養成所卒業生へ訓話

十九日午前十時より總督府第二會議室にて京城高等普通學校附屬教員養成所卒業生全部に對し學務局長代理として學務課長及び田中視學官の任地に赴くに際し職務上に關する訓話あり終つて一同阿部視學の案內にて總督府內を觀察せり

◎時間改正と通學兒童

四月一日より朝鮮線時間改正に伴ない通學兒童にして旅客の取扱を爲さしむる貨物列車に便乘希望の向に對しては驛長に報告し其許可を受く可き旨京管局にては各驛長に通達せり

人事消息

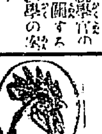
▲加納岩次郎氏（平壤郵便局長）入城中の所十九日朝赴任
▲川上東拓理事 東上中のところ十八日午後四時東京出發歸城の途に就く
▲松本警正氏（大邱憲兵隊長）十九日夜入城龍山へ
▲佐藤榮三氏（咸北道第二部長）同
▲本間宇之吉氏（元山商議副會頭）同不知火へ
▲山田少將 二十日朝北行平壤へ

鳥瞰錄

一介の豆腐屋から身を起して國務大臣に迄成り上がつた大塊遞相が愈 世の中に乘り出したのは故井上侯のお蔭である事は人の知つて居る處だが翁と井上侯とは先天的に氣の合つて居たものと見えて不思議にも何う云ふ大問題でも大塊翁の口を藉つて相談すると流石の井上侯も『ウンよし』と早速承知したものだ▲處が一つ面白い話があると云ふのは或る時唯一ツ某問題だけは如何に大塊翁が說き付けても決して承諾しない▲けれ共熱心に連日の如く說きつけるので井上老侯もほと〳〵持て餘したと見ね終ひには『もう歸つて來れ絕交ちや』と例の癇癪を出し終つたので翁も據なく『ではさよなら』の捨詞で歸つて終つた▲さうすると井上侯は惡い事をしたとでも思つたか早速翌日になると『急用が出來たから是非來て呉れ』と云ふ使が來たので大塊翁扨ては老侯を說伏したかと雀躍せん許りに推參すると▲老侯『あの事だけは絕交だが他の話は元々通りだ』と巧に逃げたので大塊翁も我を折り其話は中絕となつてとうとう老侯と永別した▲所が其後松方侯が逢ひたいと云ふので出掛けて行くと『實は野田君此は井上の遺言だが例の話は流石の井上も持て餘してるたと見ねて僕から君に斷つて呉れと云ふ話であつた』と云つたので大塊翁も今更故侯の知己に篤かつた事を喜んだものださうな

株式 名義書換停止
來ル四月一日ヨリ第十五回定時株主總會終了當日迄株式名義書換停止候也
大正八年三月
朝鮮皮革株式會社

私共在京中ハ不一方御厚情ヲ辱フシ難有奉謝候尙昨夜出發ノ際ハ御多用中態々御見送ニ預リ感謝ノ至ニ不堪候不取敢此段御禮申上候敬白
三月二十日
水上貫一
同 靜子


小鳥 各種飼育法 六十錢送料共
鷄卵雌雄見分器製作使用法實價入家禽解說書共十五錢
鷄飼養實況寫眞入各種定價表送呈す

うづら 飼養繁殖法一冊五十錢送料不要
白鶉 雛鶉孵卵器育雛器各種多産鶉飼料各種一式お賣 附屬品一式
一等賞金牌 白鶉孵化保護鶉販賣 東京市外大久保町大久保家禽場 振替東京五五貳壹番

左官建築材料
セメント石灰 左官材料一式 各種色土砂 各布海苔苆 左官用東京鏝 各種塗料用品 建築材料種々 火山灰硅藻土 各種耐火煉瓦 各煉瓦土管瓦 鑄工製鐵所用品 各種莇類製造
小野田セメント株式會社平壤支社製
石灰特約販賣
京城瓦斯電氣株式會社製 瓦斯コークス コールタール 特約販賣
九州火山灰合資會社 特約販賣
卸商 戶澤商店 京城旭町一丁目 電話九八四番 振替六〇八六番

▲新學期參考書 案內

書名	著者	定價	送料
詳解漢和辭典	服部小柳	二、八〇	一八
◎言海	大槻文彥著	一、五〇中形 小形一、八〇	八 中一二
新式辭典	芳賀矢一	二、八〇	一八
國漢文辭典	三省堂編	一、二〇	一二
大正學生自習辭典		七〇	六
學生自習大辭典		七〇	六
新譯國漢文大辭典		三、〇〇	一八
◎縮刷辭林	金澤庄三郎著	定價二圓三十錢	送料十二錢
井上英和大辭典		三、〇〇	一八
同 中辭典		一、八〇	一八
同 新譯和英辭典		一、三〇	一二
大增補模範英和辭典	神田外十一名共著	一、六〇	一二
▲大正漢和大辭典		定價四圓五十錢	送料二十四錢
熟語本位英和中辭典		一、三〇	一八
新々英和辭典	神田乃武	一、七〇	一八

最新式形 ラケット 新荷着
京城本町一丁目 大阪屋號 電話一六四番 振替京城二五七三番

京城長谷川町 中田普成社 電話一二〇五番 振替京城四六二七

京日案內
普通七行一回前金四十錢（毎回） 番外壹圓前金（二拾錢增）
▲申込は前日午後迄掲載中止の節は料金不返 ▲六回以上の御申込は特に割引のこと ▲新聞代は返信附にあらざれば回答せず

急告 ▲集金人入用 ▲年齡卅歲前後但確實なる要保證人 ▲京城蓬萊町三丁目二二三 朝鮮油營業店

出 犬猫診療 京城狂犬病院豫防注射所 京城明治町二丁目卅二番地 京城犬猫病院

社員入用 內鮮人二名 急至 常務に堪能なる者希望者は履歷書郵送の事面談の時日追而通知 京城濱江通四番地 東蠶社

仕込小使入用 妻帶者に限る希望者來談 黃金町二丁目九六 日清生命朝鮮支社

▲記帳係入用 簿記に精通せる三十才前後の希望者は左記に問合せられたし 社內 京日案內係へ

外交員二名採用 販賣に手腕ある者月收參拾圓以上保證人を要す 京城大和町二丁目 高橋醬油釀造所

優良 外交員招聘 內鮮人不問 希望者は履歷書持參午前中來店 京城黃金町一ノ八五 電話五五七 帝國生命保險株式會社支店

ゴム玩具大賣出 定價表御入用の方へは無料郵送 京城太平通二 電話二六〇六 太陽ゴム商會

ほねつぎ（うちみくじき）一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

◎橘五絃琵琶教授 教授日月水金五絃 火木土四絃 但速成御志望の方は每日稽古いたす 京城初音町八七 法昌山 木多旭映

年金恩給 利息前引なし ▲低利即時御立替 最長期五年分迄 京城永樂町二丁目 商品陳列館前下角 江州屋本店

古ミシン高價買入 電話又ハガキ御一報次第參上 電話一二六二七 楠商店

毛皮なめし仕立 獸皮鳥獸剝製標本類調製 鳥毛皮鳥毛剝製賣買 京城本町二 元商行

魔法瓶中瓶取替 京城本町一丁目 電話五四番 高木旅行用具店

モーター汽船賣却 石炭發動 可致希望の方は左記へ 龍山電話九六五番

調劑見習生入用 男女不問 高等小學校卒業程度十六七歲より二十四五歲迄希望者來談 黃金町二

枕木杭木大賣出 全谷驛附近に於て松林を買受伐採せし枕木杭木材卸致候間御用命相願候 京元線全谷驛前

店員募集 本年小學校卒業の者數名募集す希望の者は本人來談されたし 京城本町一 山岸天祐堂

女子募集 內地人 三十才迄 履歷書携帶庶務係に承合スヘシ 龍山 總督府印刷所

◎內勤女子事務員入用 二名 年齡二十才迄高等小學卒業程度 希望者は履歷書郵送又は本人來談 京城太平通一丁目 初田活版製造所

見切反物大賣出し
二十一日 二十二日 二十三日
半額以下の品有之候
京城本町 ㊂まる三吳服店 電話一五七番

…會社は…彩野を觀望中にて何等…地に派し調査を繼續しつゝありて…多くして損失を招くが如き事無…の新計畫無しと稱しつゝあるも一方に於て社長淺野總一…愈同計畫の實行の曉には淺野…るべきも…息過のモと云ふ所に依れば同社にて造船所に於て建造中なる武洋丸朝…郎氏は日米合同の大汽船會社設立…

原毛買付氣迷 平和克復と共に日本羊毛工業の前途は必ずしも悲觀の要なきも今後…彼の拂下を聲言し近く米國及びボストンに於て開始すべく傳へられ又最近の情報によれば英國政府…

大阪株式特電

十九日	前場	後場
東株新	二〇二、九〇	二〇二、五〇
同新	一八九、六〇	一八九、五〇
堂米	一四三、〇〇	一四三、〇〇
東洋汽船	[illegible]	二〇九、五〇

◎祭資と祭粢料
一年數十萬の下賜

近來文武の高官宮內官其の他國家に功績著るしき人々の死沒するもの多く從つて　天皇皇后兩陛下より生前の功勞を思召され御手許金から祭資又は祭粢料として御下賜あらせらる、金員は夥くべき

△巨額に上り　一年中には恐らく數十萬にも達するであらうと思はれる而して斯うした恩賜金の發請に就ては宮內省の取扱ひ上自ら一定の標準內規があつて親任官には何程勅任官には何れだけ又その退官者の場合は何う宮內官には斯うと云ふ風に死者の地位閱歷其の他の事情を參酌し萬遺漏なきを期するは勿論のことであるけれども其の御下賜金額が公表されると世間では單にその金員の多少に依りて甲乙を

△比較論議　するに至るは自然免れ難き處であつて斯ては濫りに　聖恩に厚薄を生ずるかの如き觀を呈し甚だ面白からぬ次第であるからと云ふ理由の下に今後一切其の內容は公表されない事に決定された尚ほ死者に對する恩賜金には『祭資』と『祭粢料』との二つの場合があるので『祭資』とは文字通り祭の資金であつて葬儀費用として賜はるもの又『祭粢料』とは

△神酒の料　即ち死者の靈前に奠供する供物の料と云ふ程の意義であるのであるが長い間の慣例ある事とて今急に改むるとは一寸困難な事情もあらうけれども追つては何方か一方に決められる事になるであらうとの話である

◎續々放還されん
鮮人妄動事件と檢事局の方針

京城地方法院檢事局に於ては今回の騷擾事件は普通事件とは自ら其趣を異にするものなれば紊亂の罪跡を明にすると同時に極力事件の進行を計る方針にて市內各署の出張取調べを終了すると共に係判事を二手に分ち一方は檢事局に於て一方は監獄に出張し再審問を開始したる結果罪なしと認めたる者は後來を嚴戒の上片ッ端より放還する事となり十七日

◆既に四名　を放還したるが尚ほ續々放還の模樣なり殊に入監中の學生にして此の妄動に加はりたる結果將來の方針を誤らしむるが如きは寧ろ憐む處に非ざるより成るべく放還の方針にて取調べを續行中なるが愈放還と決したる學生は之れ又後來を嚴戒の上所屬學校長若くは學校代表者に引渡す事となれるより監獄より其旨を通知を受けたる學校長は速かに西大門監獄に出頭し

◆放還生徒　を引取るべしと尚放還生徒に對しては所屬各學校長は將來斯る輕擧無き樣充分說諭すると共に父兄に於ても同樣あり度しと希望獄は語れり

◎鮮人商店閉鎖の影響
休業を口實に決濟をしない

京城に於ける鮮人商賈閉鎖は今尚繼續し容易に開店の模樣なく斯ては彼等自身の損失計り知るべからずと做し一部の人々は專ら慰撫說諭に努め善後策考究中なりと云へるが今其の影響する所を聞くに

▲郵便配達困難　鮮人商店は概ね營業所にして營業從事者は他に居宅を有し營業所には留守居人無きため店舖に宛てたる郵便物殊に捺印を要するもの等に至つては其配達頗る困難を極めつゝありと然れど彼等とて決して莫迦にては非されば表面全く店舖を鎖し內部に於ては地方よりの註文に應じて用當荷物を發送せる事實あり各郵便局に就きて視るも商品の發送幾分の減少を示すのみにして依然として商取引を行ひつゝあるを立證すべし

▲決濟一頓挫　鮮人商人と取引關係を有する內地人商人の談を聞くに彼等は決濟期日に至るも概ね支拂ひを行はず其の口實として目下休業の際なれば云々と稱し關係者の迷惑一方ならず斯ては自然內地人も共に苦境に陷らゞ死れざればとて善後の方法考究中なりと

◎鮮人留學生を招いて追悼會
‖李太王の爲に‖

東京芝青松寺にて李太王殿下追悼會を東京佛教護國團が主催となり來二十七日午後一時から芝愛宕下青松寺にて盛大に營まれる導師は北野元峰老師で高楠次郎他七等の

▽講演を　乞ひ各宗大學に在學中の朝鮮留學生の追悼文朗讀等もある筈である從來朝鮮に於ける佛教徒の活動は甚だ振はないこは畢竟各所に點在して居る佛教徒各宗派の連絡統一を缺ぎ其の中心となる力の存在して居ないのも原因の一つであると朝鮮在住の

▽佛教徒　有志から既に東京佛教護國團に對して其の支部設置の要求をして來て居るに依つて東京佛教護國團では今度の追悼會を端緒として朝鮮人との關係を深める目的で差請め同會には在京の多數朝鮮學生の參列を請ひ將來佛教徒の取り得る有らゆる手段方法を以て其の

▽目的の　貫徹を期するのであると云ふ尚今回の騷擾に鑑み或筋に於ても佛教徒の奮起を促す聲が高いと聞く（東京）

◎宿舍教育の唱道
平岡刀自今回の蹶起は鮮人騷擾からの思立ではない……
米國文學博士　南拜山氏談

十九日朝刊所報平岡刀自について南氏は語る『刀自の今回の事業たるや實に感ずるに餘りある次第である然し今回朝鮮人の騷動が惹起せられたに就て或は是が爲に思ひたたれたものと解するものがあるかもしれないが是は決してさうではなく刀自は既に大正五年十月二十九日即ち刀自の學習院に奉職されてゐた時代本鄉壹岐殿坂新佛教會堂にて催された大日本明子橋風會主催に因る演說會席上に於る『東京に於ける地方出身の學生の爲めに』といふ演題の下に試みられた口演に又々新宿北裏町教會堂に於る同題の口演に依ても此時よりして同問題の爲めに熱情を注がれてゐた事を知るには足るのである即ち刀自の眞意は學生に對する待遇の厚冷如何に因るよりも寧ろ宿舍教育所謂日本家庭的に依て完全なる修養がなさしめたいといふ熱情より出たるものであらうと思はれる予は該事業に贊同し刀自の熱情に深くも感じ是れが成功を期して已まぬ次第である』（京城）

◎聽衆に深き印象を與ふ
山田少將體育講演會第二日

朝鮮教育研究會並に本社主催山田少將體育講演會第二日は前日より尚ほ一層の盛況にて內鮮男女教育關係者其他聽衆は定刻前より續々と詰め掛け總督府村田、保両武官、久水外事局長、關學務各課長、總督府醫院長、森安軍醫長、柴崎京中、岡京城高普各校長、郡內高女校長代理、諸氏の顏も見えたり。定刻關總督府學務課長の挨拶に次いで山田少將は軍服姿颯爽として登壇劈頭我國の現狀より體育は同時に子弟をして服從節制等の美德を涵養せしむることに留意すべきことを切論し『健全なる精神は健全なる身體に宿ると云ふ諺の在るに拘らず徒らに學校を出でたる身體の柔弱なる人々にして學才に達しても身體虛弱なる子弟を見受ける乃で世間では寧ろ健全なる身體は貧弱なる肉體を選んで宿るものゝ如く思ふ人もあるかも知れない、然しそれは

▼大間違　である私の研究の結果得たる統計に依ると中學卒業生中の優等者は在學中全生徒の中で最も多く身體が發達して居る身長に就ての一例を示すと

優等生在學中發達	一三八
上等生同	一三六
中等生同	一四四
下等生同	一三〇

と云ふ工合で即ち頭腦の旺盛なる者ならでは才智の優秀を期することは無理であることが證明せられる、學業優れ身體弱き者などは到底長く續かない』として確實なる統計を擧げて說明し

▼教育者　に對して最も痛切なる少將の講演は聽衆に深き印象を與へ割るゝが如き拍手の裡に降壇午後五時十分大成功を以て終了したり

あたゝか

◎平壤私立學校
尚開校せず

平壤鮮人騷擾事件勃發以來一時休學の止むなきに至りたる平壤鮮人各官公立學校も其後漸次回復すると共に官公私立學校は今や殆ど舊態に復したるが私立學校にありては卒業期の切迫しつゝある今日何時開校し得らるゝやの見込なく既に開校すべき樣諭示しあるも今尚ほ斯の如く本田府尹は當事者に對し早く開校すべき樣諭示しあるも斯の如き狀態に在りては容易に開校の運びに至らざるべしと（平壤）

◎群衆練り歩く
晉州の騷擾

晉州騷擾は尚鎭定せず鮮人店舖は休業を持續し居れるが十九日午後集合八千名以上に達し市中を練り步きたれば憲兵警官は武裝警備し居れり因に同調まで消防夫三名負傷し憲兵にも負傷者あり同午後迄に拘引されし學生五十名其他百五十六名なり（晉州特電）

◎英佛間の海底隧道
長さは三十七哩　完成迄に四年位

英國政府では英佛海峽に海底隧道を建設する計劃を有つて居ると云ふ事であるが某技術家は曰く右の說は數年前から論議され一昨年も英佛では軍事上其海底連絡の必要を感じ稍形となつて現はれかゝつたのだが費用と勞働者不足の爲其儘となつて居たので夫は別に新しい說では無く近頃

◇再び其聲を　聞くのは除兵就職の緩和にあるが採來同意見に依ると紐育のハドソン川の下を通ずるペンシルバニヤ鐵道に倣つて夫を計畫し樣といふので英佛海峽の方は地質學上工事件易く地層は厚さ二百呎

◇深さ六十呎　の白堊から成つて居るので頗る柔かく且水も防ぐとの事で其隧道の內部の直徑は十八呎位にして鐵筋混凝土で固め其線の長さは三十七哩で其最も深い所は三百廿五呎鐵道の傾斜の激しい所は九十五呎其平均廿六呎で尚大陸側ではカレーとブーローニュの中間邊で

◇佛國と白國　の鐵道に連絡し英國側ではドヴアー附近で鐵道の連絡を取る計畫で費用は戰前は一億六千萬圓と云はれて居たから當今は二三割高は免れまい又完成に要する日子は數年前迄は六年半要るとあつたが今日の進步せる方法を以てせば四年以內で出來上るだらう

◎煉瓦戰
今春の建築界は大活況

煉瓦一面二錢二厘になる　建築季節に入つた京城建築界は諸材料によつて諸材料が下落するだらうと云ふ豫想が外れて鐵材を除く外は材料工賃共に昨年末より約一割方の騰貴を示したので閑散であらうと豫想されて居たが實際は正反對で非常な景氣でドシく建築される本町鍾路兩署取扱の建築許可丈けでも既に

◇約二百　の多數に及んで居るのを見ても本年建築界の如何に好況であるかを窺知する事が出來よう中でも可成大きい建築を示して見ると官廳を除いて目下建築中のは京城の第一銀行煉瓦鐵筋コンクリート石造混用二階建工費二十六萬圓次は設計中の殖產銀行であるが是れは工費未定であるソレから騷擾事件で問題となつてる目下建築中の

◇天道教　教會堂でゴシック式に東洋趣味を交ぜた煉瓦鐵筋コンクリート石材混用建の工費十五萬圓次は商業會議所兼公會堂に是れは工費十二萬五千圓の目下建築中學校では淑明女學校の本館新築工費三萬八千圓等で何れも今年一杯に竣成の豫定であるが洋式建築物に是非共なくてならぬ煉瓦の

◇大拂底　で建築が出來ずに折角活況を呈した建築界もウする事も出來ないとて何れも弱り切つて居る從つて値段も段々騰貴して二三年前一個一錢二厘の煉瓦が今日では二錢二厘と云ふ殆ど倍額になつて居るソレでもドンく注文があつて京城附近の煉瓦工場では三月位も先の製造煉瓦はモウ賣れ切れとなつて終つたので各建築家は其先の煉瓦に對し爭奪戰を演じて居る

◎富川鵞口瘡　去る十七日京畿道富川郡蘇萊面蛇川場市に於て鵞口瘡に罹れる十一頭の病牛を發見せるが仁川署より直に係官出張之が豫防方法を講ぜり（仁川）

◎高野山の彼岸法要　新町の高野山にては十九日より二十五日迄每日午後一時及び夜八時の兩回彼岸法要說教師は高野山修禪院の住職が出張講演し、內田大師入定忌は例年の通り四月二十一日執行すべし

演藝

▲壽金館　廿一日より新映畫新派悲劇…久保田、下錢三郎一派に出演にて女俳優師を中心として、大阪より…櫻井旭水筑前琵琶…

▲浪花館　…名を加へたり…

＝めいせん陳列會＝

呉服の內で一番需要の多いものは何と申しても木屋秩父銘仙で御座います夫はためが良くて經濟の品だからで御座います當代理部では恰度第一回の新荷着を機として某有力な織元出張店とも合同して

三月二十二日（祭日）二十三日（日曜）二日間

上記の通り陳列即賣會を催します勿論品質の堅牢柄の豐富他の格安な事等の點に於てはきつと皆さんの御滿足が得らるゝ事と信じますどうか御散歩旁々是非お立寄りの程御願ひ致します

太平通　京城日報社代理部　電話長六千九番

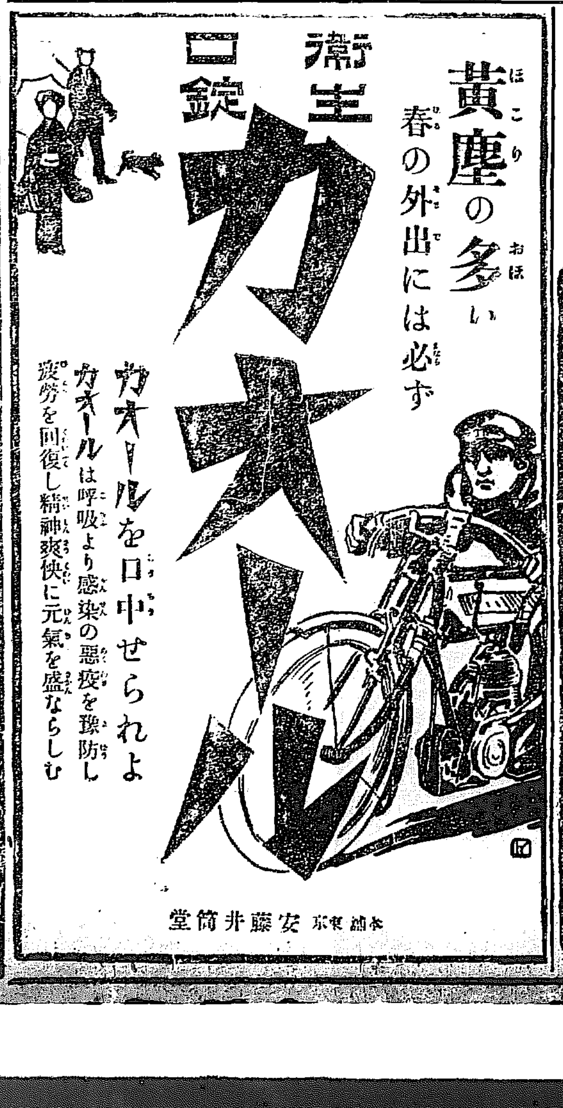
◎改定賃金

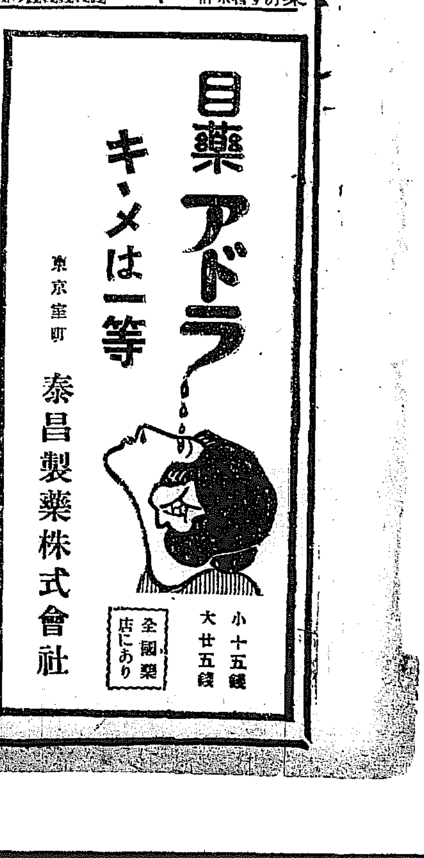
ワイシャツ　カフス　カラ　小カラ　ダブルカラ　ムネ　ラシヤ服上下　セル、ケンチウ服　セルチヨツキ　本メリンス夏服　小メリンス夏服　學生服　同チヨッキ　シヤツ　包布　ヒトエ、ユカタ　ネル、セルヒトエ　メリヤス　毛メリヤス　毛布　タビ　白衣　手術衣　防寒服　理髮前掛　夏帽子

（賃金）二十錢　廿五錢　三十錢　十錢　十二錢　十五錢　五錢　七錢　十錢　十錢　七十錢以上　二圓以上　六十錢以下　廿錢以上　四十錢　卅錢　廿五錢　十五錢　廿五錢　十錢　十八錢　十二錢　廿五錢　十錢以上　廿五錢以上　十二錢以上　八錢　十錢　七十錢以上　五錢　十五錢　十錢　十錢　八錢　六十錢　八十錢　一圓

右之通組合協議の上賃金一定仕候也
京城　西洋洗濯組合

取扱主任及外務員募集
一朝鮮在住の者にして相當信用ある士を本社取扱主任として募集す
一主任者月收百圓內外希望者は略歷及身分證明書送附あれ
東京麴町區十丁目八番地　大藏大臣免許　日本勸業銀行債券割賦販賣　日本厚生株式會社外事





母と子（百三十六）

北島春石作　森田久畫

難題（一）

『佐久間……』と直樹の親しい眼は、鋭く詮一の面上にそゝがれた『ふゝむ、さう名乘られると何處となく佐久間彌造に似て居るやうぢやが、その弟でもあるのかな。』『はゝ左樣です。』と、詮一は身を正しくして『突然お伺ひ致したので、多少のお疑惑があるかも知れませんが、僕は兄と違つて志保子さんの味方なのですから、その點だけは篤とお含みを願ひたいと存じます。』

『何有、その用件も聞かぬ先から疑ふべき筈もないが……志保子の件で來られたやうぢやな。』

『是非とも先生のお盡力に縋らねばならぬ事が出來ましたので……』

『さうか、何にせい、まづ話と云ふのを聞かうが……お互に佇つた儘でも居られんで、茅屋ではあるが上つて貰はう。』來客より一足先に縁に上つた直樹は、おいとを見返つて『ちよつと其處まで散歩に出掛けたが、最前から貴女は來て居られたのか。』

『はい、お孃樣のお相手を……何か御用があれば、御遠慮なくお呼びなすつて下さいまし。』

『今は別段用事とてもないが、暫らく幸枝を彼方へ。』

『宜しうございます。』と答へ込みも早く『さあ、お孃さん、あちらへ行つて金絲鳥に餌をやりませう。』と幸枝の手をとつて『貴方御ゆるりとなさいまし。』と、おいとは詮一にも挨拶して立去る。

その跡には主客のみが取殘された。密室の机に片肱突いて、靜かに白鬚を撫でつゝ、暫時直樹は言葉もなくてあつたが、やがて徐ろに尋ねた。

『君は何うして志保子を知つてゐるかね。』

『この四五年以來、兄の彌造が岸上と高松の兩家へ出入してゐた關係もありますが、その他にも又深い事情が秘んで居りますので。』

『その深い事情と云ふのを、俺に打明ける事が出來るかな。』

『無論です、一種の懺悔的にお打明けした上、志保子さんを救つていたゞきたいと思ひます。』

『宜しい─どう云ふ事情か打明けて見なさい。』

『は。』と、詮一は暫く沈思した後『既に先生もお聞及びでありませう……中洲の高松家には志保子さんの外に義理ある妹で淡紅子と云ふ娘があることを。』

『さうぢや、もう三四年も以前─未だ志保子が岸上雅巳の妻で、彼の雪枝の母であつた頃、兩三度逢つた憶えもある。その時分は至極無邪氣な娘であつたが、人の噂に聞けば、たしか去年の冬あたり、兩親の目を忍んで情夫を拵へ、大金を盜み出して家出したとか。それが事實とすれば、彼の高松勵平も愍然なものぢや。』

さう直樹から言はれると、詮一も耻入らずにはゐられなかつた。しかし、斯くと切出した以上、今更默殺することもなり難ければ、羞耻を忍んで言葉をつゞけた。

『その淡紅子をそゝのかせ、兩親に背いて家出をさせたのは僕なんです。』

『ナニ君が……』

『唯今になつて考へれば實際恥しい罪を犯したものと悔まれます。それだけ淡紅子の事を御存知であれば、家出をするまでの動機は省略して、その後に惹起つた事柄から懺悔しますが、高松勵平の油斷に附入り、七千圓を盜み出させたのは、朝鮮へ高飛びせんとするためでしたが、僕が大金を持つてゐると知つた兄の彌造が、何とてこれを徒に見すごすでせうか、元より金にかけては親子兄弟の見界もない男ですから、すぐに惡辣の本性を現はし、現在血を分けた弟に死ぬほどの重傷を負はせ、彼の大金を奪つて何處ともなく逃亡しました。』

○春の銘仙

黑は未だ廢らぬ

平常着にも外出着にも兩用になる優雅な銘仙類は地色や

△技巧の點 には春の給着として餘程苦心して來たやうなところがあります。縞物、友禪など色彩を一寸見ると、お召や縮緬のやうに誤魔化される位華やかで精巧な手際を思はせてゐます黑は飽かれたといふ評もありますが、實際は未だ中々廢れず、沈んだ黑を地色にパツとした綠青や紺、うす紅などを

△細い線で 配つた意氣な縞柄など、そして割合に派手向な縞柄など、一般向に歡迎されてゐます、縞にも影縮風で大きく花鳥を飛ばしたのなど若手のお孃さん方には善いでせう、飛黑白もいろ〳〵面白いのがありますが、此頃では定つた型のものはあまり喜ばれず崩したのや、形をわざと違へたのや

△龜甲、井桁 などの上下を消したものなど、丸で不規律な柄が迎へられてゐます。地色は靑茶、紫、黑などが主で、紺はあまり見られません。柄の色は大抵クリーム、綠、赤などを晴れやかに現はしたものが十中の七八を占めてゐます（東京）

○奇問珍問百出 巡査部長の試驗

大阪府では今回警察署を增加し巡査を增員したが之れと同時に自然巡査部長も增員しなければならないので府警察部では目下監察官の木村警視が主任となり

◇實務を ば藏原警視と前川警部とが擔當して選拔試驗中であるが此三試驗官は奇拔を以て聞えてゐる人々なので試驗問題も從つて非常に奇拔で受驗者は何れも何を云はれるかと戰々恂々として試驗場に入つて行く、それで其問題の一例を擧げると『若し子供が派出所へ來て雷が太鼓を落したが此邊にありませんかと云つて來たら何うするか』などと云ふのである、之に對し

◇一警官 は『夫は今誰か拾つて雷に返してやつたよ』と答へて及第點を貰つたさうで此他にも『猿が人間より毛が三本足りないのは何故か』などと突出で愈奇なる問題が多く和田垣博士が高等文官試驗の時に發して受驗者を烟に卷いたにも劣らぬ奇問珍問が續出してゐる（大阪）

□今日の御惣菜（一）

◇若菜蒸し 蒸茶碗に鷄肉四五切れ入れ、茹でた椎茸など一寸位に切つて肉が隱れるほどの扱に入れ調味した汁を六分目ほど注ぎ入れ蒸籠に入れて蒸す

◇豚味淋漬油 豚の肉を角に切り、箸の刺さるほどに茹で味淋と醤油半々の中に熱いうち水氣を切つて漬ける

投書の領分

▲十六日夕刊迷惑生より君に誇大に人をナヂツタゆが一概君の誰なるかは能く知つて居る、痴くも一家の主として權利ある我家が勝手な事を喰つた所が君の干涉する所ではない下手なことを投書したりするとアベコベに貴樣たちの魂膽をスツパぬくぞ（螢々生）▲此市內の米屋が暴利を得て居ると云ふ非難があるが高ければ買はないがいゝ安い所もある四五日前僕が古市町鐵橋下の米屋から一升買つたが值は一升に付き金三十八錢であつた而も米の質は決して劣らぬ諸君探せば薄利で賣つて居る所もあるよ（儉約生）▲小町基督教會堂の鐘は毎日五月蠅いこと一通りでない殊に日曜日などと來たら朝から晩まで撞き通してその響は四隣四五丁の住民をして耳が聾にせしめて居る御陰で電話も出來なければ單に相對しての話さへ出來ないのみか病人でもあつたものならガン〳〵と耳につくその怪音惡響は癒りかけたものも再び引き起すに充分である吾人は宗教の權威も知る信仰の尊重なるも解するも無意味（或は有意味かも知らんが）の大惡音響の無限につゞくことは累の公衆に及ぼすことの夥しきを察して貰ひたい（老寂生）▲一補充兵に御答へす本年度の補充兵は勤務演習に召集せらるゝ事なし京城日報所報の年次は既教育補充兵の事です之れ等の事は所在地の府郡廳在鄉軍人分會班長等に問はるれば紙上の說明に比し一層明瞭に御了解が出來ませう（軍司令部）

○新舊前途觀

……運命向を助成せしめしため本邦海……

……成約ありたるのみなれど此くの三會社は……

▲滯貨救濟策

……向淵厚なるものあり內地又倉庫保……は此邊迄を底値として上騰せんの觀……

呉服屋で大成功

をするには全國各階級を通じて一番賣れ行き良く至る處の需要者に大歡迎を受けつゝ有る織物を販賣するに限る◉全國一の織物產地「足利」には仲買（市場）を經ずに產地直接に取引を爲す『地方の問屋』より確實に安價に仕入れる事が出來る◉有利なる商賣を爲さんとする方は其上の販路を擴張する事を保護す◉全國一町村一店を限り特約店を募集す◉郵券六錢封入申越次第規定書送附す

足利織物問屋 栃木縣足利町

◉坂本商店 電話四四二番 振替東京四二五九八番

毛は女の生命

毛のない人が大に悲しい恥かしいと思ひ焦らして遂に田中醫學博士の實驗により毛の生ひた奇藥は專門の田中博士の實驗により益卓効を證明されたれ此れを實驗した禿頭、薄毛、生え際の惡く拔け毛の多い人又は腫物の禿あるべき所に毛のない人は今度實地にひつゝある所なれば是非美容堂へ東京橋區築地町ハガキにて…自分の實地秘法を打明け封書で委しく知らす由

◉安產器 田中式安產いわた帶の大流行……

新案特許 田中式 安產いわた帶

◈既に皆樣も御承知の通り本品は東京市內は產科大家は勿論諸國各知識階級の家庭に現に實驗愛用者數十萬家に及び◈一度御使用あらば是非必要なる品で姙婦には大好評大歡迎を受けて居ります◈構造の微妙な効果の顯著なる所は屢々府の認可を得て特許を附與されました◈全く本品以上のものは無く眞に絕對的の保證ある品であります◈安產論よりも壯健な子寶を望む方は直ちに御使用願ひます

定價 一號品最上品 四圓 同上 三圓 二號品 二圓（代金引替にて即時發送す）

東京本鄉春木町二丁目卅四 ◉製造元 田中商店 振替東京三六八〇二三 電小石川四〇七二

強胃消化錠 マーゲン

總本舗 大阪 星野保榮堂

クセニナラズ よくつうじる

健通丸

十日の便秘も一服で通じる其快さ！

各藥店にあり 價十錢以上

大阪市北濱 參天堂藥房

お化粧問答

（問）鼻赤にて白粉を塗つても其處だけ赤くて見苦しく又白粉を塗つても顏全體が浮いたやうになりまして困ります。（岐阜、冬子）

（答）赤鼻は血管神經の障害から來るものですから、血管神經を刺戟するものは避けて、便通をよくする事に心がけねばなりません。そしてお化粧の際にはクラブ美身クリームを化粧下とし、一番高尚な美しい艶の出るクラブ白粉を濃加減に塗り上げクラブ粉白粉を打つて置きますれば美しく見へます。お顏全體白粉が浮いて見へるのはお顏に剃刀を當てない爲めでもありませうが、お化粧前の生地の整へ方が大切です。夫には皮膚の美を整へるクラブ洗粉で御洗顏なさつて、クラブ美身クリームを常にお顏全體に擦り込めて薄く塗つて置きますれば、イザお化粧と云ふ時にも決して困る事はありません。斯樣な方法を常に採つて白粉を塗られましたなら其上を水刷毛でよく落付ける事が肝要です。

評判のクラブ白粉

お化粧の順序 クラブ洗粉 クラブゼリー クラブ白粉 牡丹はけ 水はけ ぬれタオル クラブほゝ紅 クラブ粉白粉 美人

美しい艶 床しい香

江戸の花出初式

創業明治卅貳年

新たに開業の御方又自轉車御營業の方ハ（意匠登錄）東京製自轉車に依て絕大なる信用を博し交通機關の益を計り被下度候

自轉車部商會 杉野商店

東京神田末廣町

電話下谷八三五一番

振替東京四八七七番

郵便私書函神田局拾四番

C. A. "DAIMILLION" TOKYO

結核專門 古賀病院

九州線田代驛ヨリ四丁

元朝鮮總督府督視境喜明儀病氣ノ爲メ退官後縣立病院ニ於テ治療中ノ處藥石功ナク本月十一日午前六時死去致候ニ付此段謹告候也

大正八年三月十六日

長崎縣南高來郡神代村

妻 境 ルイ

男 境 昇